

# 取扱説明書

## コンテンツマネージメントソフトウェア

Content Management Software Ver. 2.0

Windows



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

# もくじ

はじめに	4	コンテンツの登録について	31
セキュリティーに関するお願い	4	静止画 / 動画 / 音楽コンテンツを登録する	31
本書の表記について	5	電源コンテンツを登録する	32
コンテンツマネージメントソフトウェアの機能	6	コンテンツを編集する	33
コンテンツマネージメントソフトウェアに登録が可能な機器数について	6	コンテンツを再生する	34
コンテンツマネージメントソフトウェアの用語の定義	7	コンテンツを削除する	34
スケジュールで使用できるファイル	8	プレイリストを作成する	35
準備	9	プレイリストを編集する	37
お使いのコンピューターをご確認ください	9	プレイリストに登録したコンテンツを削除する	38
必要なシステム構成	9	プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更する	39
接続に必要なコンピューター環境	9	プレイリストを複製する	40
ソフトウェアをインストール / アンインストールする	10	タイムテーブルの編集について	42
インストール手順	10	タイムテーブルを編集する	42
アンインストール手順	11	タイムテーブルを新規に作成する	43
基本的な操作の流れ	13	タイムテーブルに登録した映像コンテンツを削除する	43
コンテンツマネージメントソフトウェアを起動する	13	タイムテーブルに登録した音楽コンテンツを削除する	44
コンテンツを登録する	14	タイムテーブルに登録した明るさコンテンツを削除する	45
タイムテーブルを作成する	16	タイムテーブルに登録した照明シーンコンテンツを削除する	46
カレンダーを設定する	17	タイムテーブルに登録した電源コンテンツを削除する	47
スケジュールを設定する	18	タイムテーブルを削除する	48
スケジュールを出力する	19	タイムテーブルに登録したコンテンツの設定を変更する	49
コンテンツマネージメントソフトウェアを終了する	20	タイムテーブルに登録したコンテンツの時間を調整する	50
操作方法	21	マルチ調光調色システム設定を行う	50
各種画面について	21	スケジュールの編集について	52
トップメニュー画面	21	スケジュールを新規に作成する	52
[タイムテーブル] 画面	22	スケジュール名を変更する	52
[設定] タブ画面	23	スケジュールを複製する	53
[マルチ調光調色システム設定] 画面	24	スケジュールを削除する	53
[コンテンツ編集] 画面	25	カレンダーの設定について	55
[カレンダー] 画面	27	タイムテーブルをカレンダーに設定する	55
[出力] 画面	27	複数選択と複数時の設定について	55
[複数台ダイレクト設定] 画面	28	[曜日繰り返し設定] について	56
[リモコン ID 割当] 画面	28	タイムテーブルの拡大表示について	58
[プレイリスト選択] 画面	29	作成済みのスケジュールを出力する	59
[他の機器からインポート] 画面	30	作成したスケジュールの内容を確認する	62
		日付を選択して確認する場合	62
		スケジュールを選択して確認する場合	62
		スケジュールを読み込む	64
		SD カードのデータを読み込む	64
		機器でバックアップしたデータを読み込む	65

---

別のコンピューターにデータを移行する .....	67
移行データを出力する .....	67
移行データを読み込む .....	67
出力機器の情報を登録・変更する .....	69
出力機器の情報を登録する .....	69
出力機器の情報を変更する .....	69
出力機器の情報を削除する .....	70
複数台ダイレクト設定の操作方法 .....	71
リモコン ID にプレイリストを割り当てる .....	71
リモコン ID の割当設定を削除する .....	73
プレイリストを他の機器からインポートする .....	74
複数台ダイレクト設定を機器に出力する .....	76
ソフトウェア情報を確認する .....	78
困ったときは .....	79

商標について .....	80
--------------	----

# はじめに

## セキュリティに関するお願い

本ソフトウェアをご使用になる場合、下記のような被害を受ける場合が想定されます。

- ・本ソフトウェアを経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- ・悪意の第三者による本ソフトウェアの不正操作
- ・悪意の第三者による本ソフトウェアの妨害や停止

セキュリティ対策を十分に行ってください。

- ・パスワードはできるだけ推測されにくいものにしてください。
- ・パスワードは定期的に変更してください。
- ・パナソニック株式会社およびその関係会社が、お客様に対して直接パスワードを照会することはありません。直接問い合わせがあっても、パスワードを答えないでください。
- ・ファイアウォールなどの設定により、安全性が確保されたネットワークでご使用ください。
- ・ご使用のコンピューターのパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。

### ■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイントとの間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば障害物（壁など）を越えてあらゆる場所からアクセスできるため、セキュリティ設定に不足があると、以下のような問題が発生するおそれがあります。

#### ・通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、次のような通信内容を盗み見られる可能性があります。

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

#### ・不正に侵入される

悪意ある第三者により個人や会社内のネットワークへ無断でアクセスされ、次のような不正行為を受ける可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN アダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするために、無線 LAN 機器をご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を、それぞれの無線 LAN 機器の取扱説明書に従って行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

無線 LAN で使用する際のセキュリティ設定について、お客様ご自身で対処できない場合には、「パナソニックお客様ご相談センター」までお問い合わせください。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

---

# 本書の表記について

---

## ■本書内の説明について

- ・本書ではデスクトップコンピューターを使用して、マウスで操作することを前提として説明しています。  
お客様がお使いの OS やコンピューターの種類によっては、画面の大きさや表示が本書と異なることがあります。

## ■参照ページについて

- ・本書では、参照ページを (☞ 00 ページ) のように示しています。

## ■用語について

- ・本書およびソフトウェアにおいて、「機器」と表現している箇所はプロジェクター（品番：NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズ、NTN91002 シリーズ、NTN91003 シリーズ）を対象としています。
- ・本書では、SD メモリーカードおよび SDHC メモリーカードを「SD カード」と記載しています。

# コンテンツマネージメントソフトウェアの機能

コンテンツマネージメントソフトウェアは、機器に搭載されている「コンテンツマネージャー」でサイネージ再生するために必要なスケジュールのデータを、コンピューター上で作成するためのアプリケーションソフトです。本ソフトウェアをコンピューターにインストールすることで、機器に接続することなく、サイネージ再生のスケジュールを作成できるようになります。

「コンテンツマネージャー」は、機器に搭載されているネットワーク機能の1つで、WEBブラウザーで操作するアプリケーションとして提供されています。

コンテンツマネージメントソフトウェアの機能の概要は次のとおりです。

## ■コンテンツの登録 (☞ 14 ページ)

コンテンツマネージメントソフトウェアにコンテンツ（静止画／動画／音楽ファイル）を登録します。

## ■タイムテーブルの編集 (☞ 16 ページ)

1日に再生するコンテンツの内容と再生時間、および再生順序を設定します。

## ■カレンダーの設定 (☞ 17 ページ)

作成したタイムテーブルを、カレンダーの指定した日に設定します。

## ■スケジュールの出力 (☞ 19 ページ)

設定したスケジュールを、SDカードやLAN経由でプロジェクターに出力します。

## ■コンテンツマネージャーのデータを読み込む (☞ 64 ページ)

機器に搭載されているコンテンツマネージャーで作成したスケジュールを読み込んで編集できます。

## ■複数台ダイレクト設定 (☞ 71 ページ)

複数台の機器にプレイリストを割り当て、リモコン操作またはコンテンツマネージャーを用いて同時再生を行うことができます。

## コンテンツマネージメントソフトウェアに登録が可能な機器数について

設定したスケジュールを指定した機器にLAN経由で直接出力する場合、あらかじめ出力機器のネットワーク情報を登録しておく必要があります。

機器は最大99台まで登録できます。

## コンテンツマネージメントソフトウェアの用語の定義

本書で用いる主な用語の定義は、次のとおりです。

用語	説明
スケジュール	コンテンツマネージャーを搭載している機器でサイネージ再生するために必要なデータ式を、まとめたものの総称をいいます。 静止画／動画などのコンテンツ、日付別の設定が含まれるカレンダー、1日の中で何を再生するかを定義するタイムテーブルが含まれます。
コンテンツ <sup>*1</sup>	コンテンツマネージメントソフトウェアで使用する素材のことをいいます。静止画／動画／外部入力／音楽の4つの再生用のコンテンツと、明るさ／電源／照明シーンの3つの機器制御用のコンテンツがあります。 このうち静止画／動画／音楽コンテンツは、静止画／動画／音楽ファイルを用いてコンテンツマネージメントソフトウェアに登録します。
映像コンテンツ	静止画／動画／外部入力の3つの再生用のコンテンツの総称をいいます。
外部入力コンテンツ	機器のHDMI入力に入力された信号を、1つの素材としてコンテンツマネージメントソフトウェアに登録するものをいいます。
明るさコンテンツ	機器の光源の明るさを変更する素材のことをいいます。
照明シーンコンテンツ	NTN91002シリーズ、NTN91003シリーズの機器はPanasonic製のマルチ調光調色システム <sup>*2</sup> と連携して照明器具の明るさと色温度をコントロールすることができる照明連動機能に対応しています。照明シーンコンテンツは、マルチ調光調色システムに登録した照明シーンを呼び出す素材のことをいいます。なお、このコンテンツは、NTN91000シリーズ、NTN91001シリーズの機器には対応していません。
電源コンテンツ	機器の電源を切／入操作する素材のことをいいます。
プレイリスト	複数の静止画／動画／外部入力コンテンツをまとめて、1つの素材としてコンテンツマネージメントソフトウェアに登録したものをおきます。
タイムテーブル	1日に再生するコンテンツの内容、再生時間、再生順序などを設定したものをいいます。
コンテンツマネージャー	NTN91000シリーズ、NTN91001シリーズ、NTN91002シリーズ、NTN91003シリーズに搭載されているネットワーク機能の1つです。WEBブラウザで操作するアプリケーションとして提供されており、サイネージ再生機能とサイネージ設定機能の2つの機能があります。
複数台ダイレクト	NTN91002シリーズ、NTN91003シリーズに搭載されている複数台の機器でプレイリストを同時に再生する機能です。コンテンツマネージメントソフトウェアの複数台ダイレクト設定では、複数台ダイレクトで使用するデータを作成し、機器に出力することができます。複数台ダイレクトについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。なお、この機能は、NTN91000シリーズ、NTN91001シリーズの機器には対応していません。

\*1 明るさコンテンツと照明シーンコンテンツは、同時に使用することはできません。

\*2 マルチ調光調色システムについては、以下のURLを参照してください。

<http://www2.panasonic.biz/lst/lighting/shisetsu/m-chokochoshoku/index.html>

## スケジュールで使用できるファイル

以下の静止画 / 動画 / 音楽ファイルを使用できます。

静止画	拡張子	フォーマット	制限事項
	jpg/jpeg	JPEG	画素数：最大 8 000 x 8 000 (プログレッシブ形式の場合は、最大 4 096 x 4 096) YUV フォーマット：YUV444、YUV422、YUV411 のみ対応 カラー モード：RGB のみ対応
	bmp	Windows Bitmap	画素数：最大 2 000 x 2 000 (1 bit, 4 bit, 8 bit, 16 bit, 24 bit, 32 bit 対応) 次の形式には対応していません。 ランレングス圧縮、ビットフィールド、トップダウン、透過データ

動画 <sup>*1</sup>	拡張子	コーデック		制限事項 <sup>*2</sup>	
		映像	音声	映像	音声
mov	mov	H.264/MPEG-4 AVC Motion JPEG	AAC Linear PCM	解像度： 最大 1 920 x 1 080 最小 240 x 180 フレームレート： 最大 30 fps ビットレート： 最大 40 Mbps	サンプルレート： 最大 48 kHz (Linear PCM の場合は、 最大 16 kHz) チャンネル： 最大 2 ch ビットレート： 最大 384 kbps
	avi	H.264/MPEG-4 AVC Motion JPEG MPEG-4	MPEG-1/2 Audio Layer-3 (MP3) AAC Linear PCM		
	mp4	H.264/MPEG-4 AVC MPEG-4	AAC MPEG-4 AAC-LC		
	mpg/mpeg	MPEG-2	MPEG-1/2 Audio Layer-2		
	wmv	WMV9	WMA		

\*1 複数台の機器でスケジュールを同時再生する場合、動画コンテンツには次の動画ファイルを使用してください。これ以外の動画ファイルを使用した場合、同時再生の機能が正しく動作しない場合があります。

同時再生について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

- 拡張子 : mp4、映像コーデック : H.264/MPEG-4 AVC、音声コーデック : AAC

- 拡張子 : mpg/mpeg、映像コーデック : MPEG-2、音声コーデック : MPEG-1/2 Audio Layer-2

\*2 以下の動画ファイルには対応していません。

- マルチアングル映像

- プロファイルが Advanced Simple Profile @ Level 0 または Advanced Simple Profile @ Level 1

音楽	拡張子	音声コーデック	音声フォーマット
	aac	AAC	サンプルレート：最大 48 kHz チャンネル：最大 2 ch ビットレート：最大 384 kbps
	mp3	MPEG-1/2 Audio Layer-3 (MP3)	
	wma	WMA	

## お知らせ

- 静止画 / 動画 / 音楽ファイルの一部の情報については、該当のファイルにアクセス可能なコンピューターで確認できます。

### 操作例

- Windows コンピューターの場合

1. ファイルを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
2. [詳細] タブをクリックする

- 再生時間が 10 秒未満の動画 / 音楽ファイルは使用できません。

- 使用できるファイルのサイズは最大 2 GB です。

なお、2 GB の動画ファイルを用いた場合の再生時間は次のとおりです。ただし、次の再生時間は目安であり、エンコードやコーデックなどの圧縮方法により、再生時間が異なる場合があります。

解像度	ビットレート	再生時間の目安
720 x 240	約 2 Mbps	約 120 分
720 x 480	約 5 Mbps	約 50 分

- DRM (Digital Rights Management、デジタル著作権管理) で保護されたファイルは使用できません。

- 記載されている対応フォーマットのファイルでも使用できないものがあります。

- SD カードは、データ転送速度が速い製品をご使用ください。転送速度が遅いと、SD カードに記録されている動画や音楽を正常に再生できない場合や、静止画の表示に時間がかかる場合があります。(スピードクラス : Class 10 を推奨)

- 機器で使用できる SD カードについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

# 準備

## お使いのコンピューターをご確認ください

### 必要なシステム構成

コンテンツマネージメントソフトウェアを使用するには、あらかじめ次の条件を満たすコンピューターを準備してください。

- OS（オペレーティングシステム）：日本語版、英語版に対応
  - Windows 7 Ultimate 32/64bit、Professional 32/64bit、Home Premium 32/64bit
  - Windows 8.1 32/64bit、Pro 32/64bit
  - Windows 10 Home 32/64bit、Pro 32/64bit
- ソフトウェアライブラリー
  - Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上
- WEB ブラウザー
  - Internet Explorer 11
  - Windows 8.1 のモダン UI 用 Internet Explorer 11 を除く
- ディスプレイ解像度
  - 1366 ドット x 768 ドット以上
- LAN 環境
  - 有線 LAN で接続する場合  
LAN 端子：10Base-T/100Base-TX
  - 無線 LAN で接続する場合  
準拠規格：IEEE802.11b/g/a/n
- SD カードリーダー

作成したスケジュールを直接 SD カードに書き込む場合や、機器に搭載されているコンテンツマネージャーで作成したスケジュールを SD カードから読み込む場合に必要です。

お使いの機器で使用できる SD カードについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

### お知らせ

- 上記システム環境以外で使用された場合、および自作コンピューターで使用された場合の動作保証は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。

上記の条件を満たす、すべてのコンピューターについて動作を保証するものではありません。

## 接続に必要なコンピューター環境

機器とコンピューターを接続する前に、必ず次の設定をご確認ください。

### ■ LAN の設定

- LAN 機能が内蔵されているコンピューター
  - LAN 機能が有効になっていますか？
- LAN 機能が内蔵されていないコンピューター
  - LAN アダプターが正しく認識されていますか？
  - LAN アダプターが有効になっていますか？
- 事前に LAN アダプターのドライバーをインストールしてください。  
ドライバーのインストール方法は、LAN アダプターの取扱説明書を確認してください。

### お知らせ

- セキュリティ（ファイアウォール）ソフトや LAN アダプターのユーティリティーソフトがインストールされると、機器と接続できないことがあります。
- すべての LAN アダプターやコンピューターに内蔵されている LAN アダプターでの動作を保証するものではありません。

# ソフトウェアをインストール / アンインストールする

コンテンツマネージメントソフトウェアをインストールするには、次のものを事前にインストールしておく必要があります。

- Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上

ご使用のコンピューターにインストールされていない場合は、Microsoft のホームページからダウンロードしてください。

## インストール手順

コンテンツマネージメントソフトウェアをコンピューターにインストールします。

- コンピューターにインストールを開始する前に、起動しているすべてのソフトウェアを終了してください。正しくインストールできなくなる場合があります。

### 1 ソフトウェアをダウンロードする

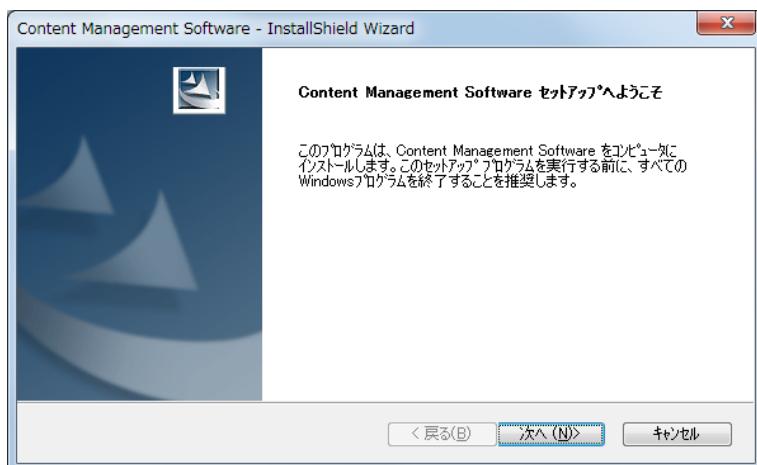
- コンテンツマネージメントソフトウェアは、パナソニック株式会社 WEB サイト (<http://www2.panasonic.biz/ls/lighting/shop/spaceplayer/support/>) からダウンロードしてください。

### 2 インストーラーを起動する

- WEB サイトからダウンロードしたファイルを解凍します。解凍して作成されたフォルダー内の、「setup.exe」をダブルクリックします。



- インストーラーが起動するとインストール画面が表示されます。



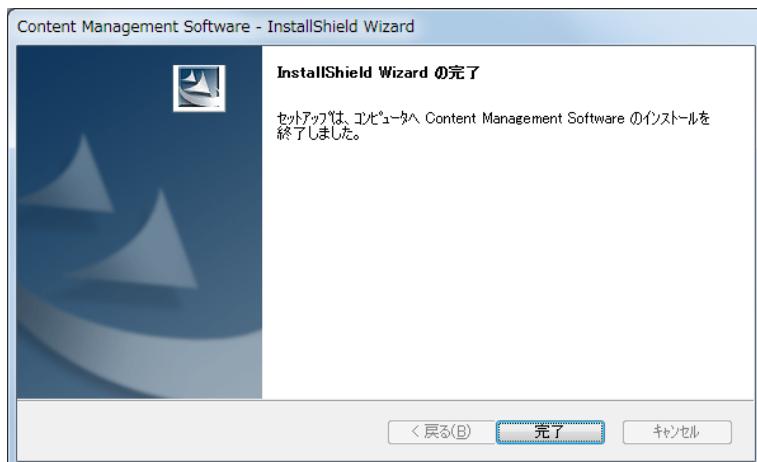
### 3 使用許諾契約を確認する

- 使用許諾契約の全文を読み、契約内容に同意する場合は、「使用許諾契約の全条項に同意します(A)」を選択します。



### 4 画面の指示に従ってコンテンツマネージメントソフトウェアをインストールする

- 完了画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックしてインストーラーを終了します。



- インストールが完了すると、デスクトップ上にショートカットアイコンが作成されます。



## アンインストール手順

### ■Windows 7の場合

- 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」から「Content Management Software」を選択して「アンインストール」をクリックする
- 画面の指示に従ってコンテンツマネージメントソフトウェアをアンインストールする

---

## ■Windows 8.1/Windows 10 の場合

- 1 キーボードの「Windows ロゴ」キーを押しながら「X」キーを押して、「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」から「Content Management Software」を選択して「アンインストール」をクリックする
- 2 画面の指示に従ってコンテンツマネージメントソフトウェアをアンインストールする

# 基本的な操作の流れ

コンテンツマネージメントソフトウェアでは、はじめに、機器でサイネージ再生を行うために使用するコンテンツの登録が必要です。1日分の再生順序などを決めるタイムテーブルでは、登録したコンテンツを使います。タイムテーブルができると、カレンダーを使ってサイネージ再生したい日付にタイムテーブルを設定していくことで、機器でサイネージ再生に必要なデータ、スケジュールを完成させることができます。スケジュールは、SD カードまたは LAN 経由で機器に出力することができます。

ここでは、コンテンツマネージメントソフトウェアの起動から終了までの基本的な操作手順について説明します。それぞれの操作方法について、詳しくは“操作方法”（☞ 21 ページ）をご覧ください。

## コンテンツマネージメントソフトウェアを起動する

インストールしたコンテンツマネージメントソフトウェアを起動します。

### 1 デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックする

- ・コンテンツマネージメントソフトウェアが起動し、トップメニュー画面が表示されます。



### お知らせ

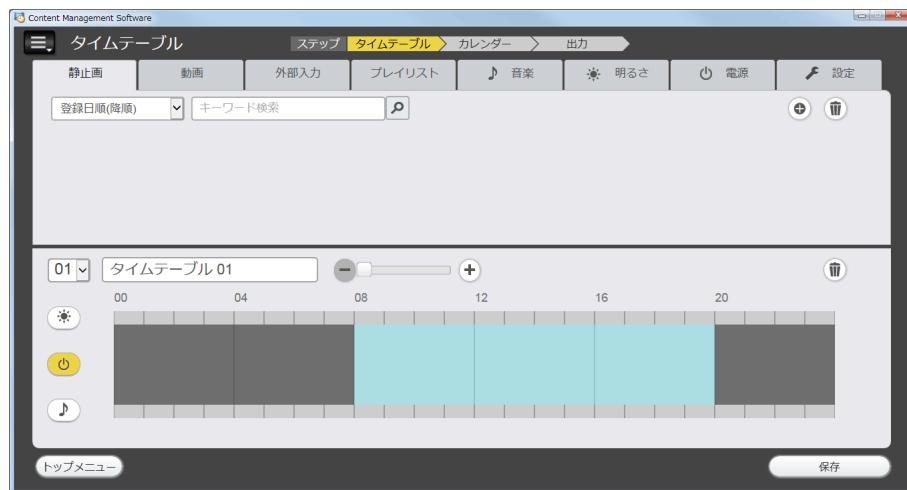
- ・本書内の操作手順にある「ファイル選択画面」は、OS 標準の機能を使用しています。
- ・タブレットでコンテンツマネージメントソフトウェアをご使用になる場合は、端末の画面を横向きにして操作してください。

# コンテンツを登録する

コンテンツマネジメントソフトウェアでスケジュールを作成するには、まず、静止画 / 動画 / 音楽ファイルを、コンテンツとして登録します。ここでは、静止画コンテンツを登録する場合を例とします。

## 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- [タイムテーブル] 画面が表示されます。

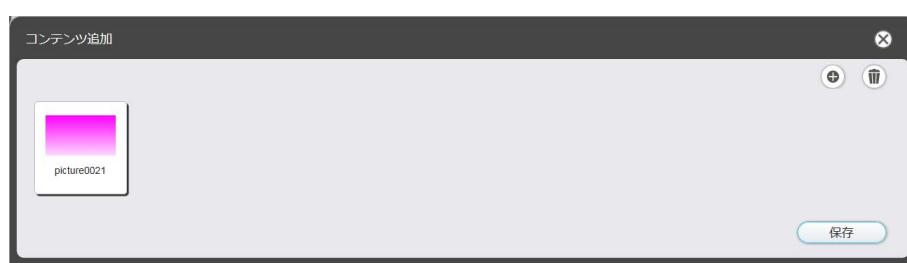


## 2 【静止画】タブを選択した状態で、画面右上にある⊕をクリックする

- ファイル選択画面が表示されます。

## 3 登録する静止画ファイルを選択し、【開く】ボタンをクリックする

- [コンテンツ追加] 画面に登録されます。
- 複数のファイルを選択できます。

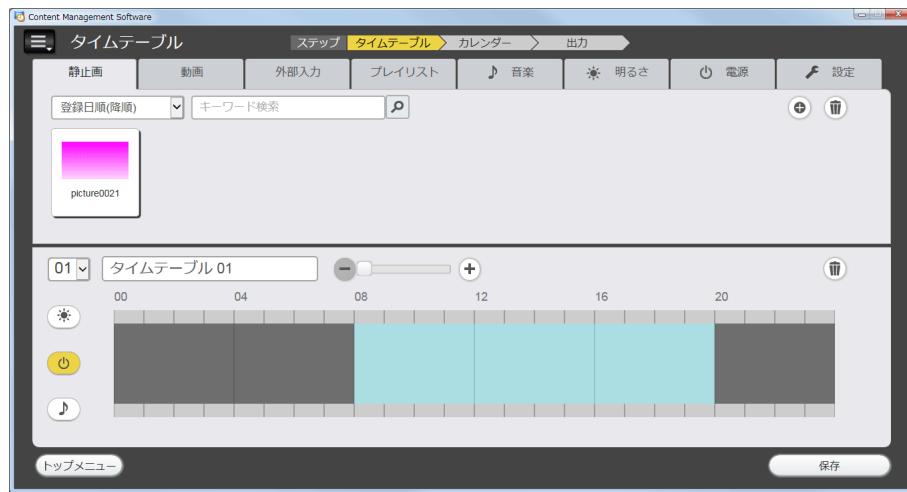


## 4 コンテンツの追加が完了したら【保存】ボタンをクリックする

## 5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択した静止画ファイルがコンテンツとして登録されます。



### お知らせ

- 動画ファイルをコンテンツとして登録する場合は、手順 2 で [動画] タブを、音楽ファイルをコンテンツとして登録する場合は、手順 2 で [音楽] タブを選択してください。
- コンテンツマネージメントソフトウェアをインストール後、はじめてコンテンツを登録する場合の手順です。2 回目以降、あらためてコンテンツを登録する場合について、詳しくは “静止画 / 動画 / 音楽コンテンツを登録する” (☞ 31 ページ) をご覧ください。
- 複数のコンテンツを決まった順序で繰り返し使用したい場合は、プレイリストを作成すると便利です。プレイリストの作成について、詳しくは “プレイリストを作成する” (☞ 35 ページ) をご覧ください。

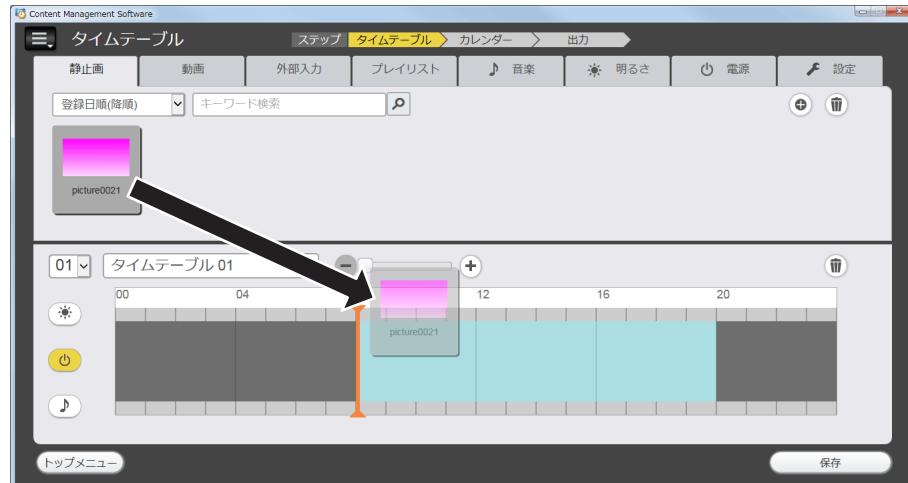
続いて、“タイムテーブルを作成する” の手順に進みます。

# タイムテーブルを作成する

1 日に再生するコンテンツの内容と再生時間、および再生順序をタイムテーブルとして設定します。ここでは、静止画コンテンツをタイムテーブルに配置して、保存する場合を例とします。

## 1 コンテンツをタイムテーブルに登録する

- 登録した静止画コンテンツを、画面下部のタイムテーブル上にドラッグ＆ドロップします。
- タイムテーブルの挿入位置にマーカーが表示されます。



## 2 コンテンツの再生時間を調整する

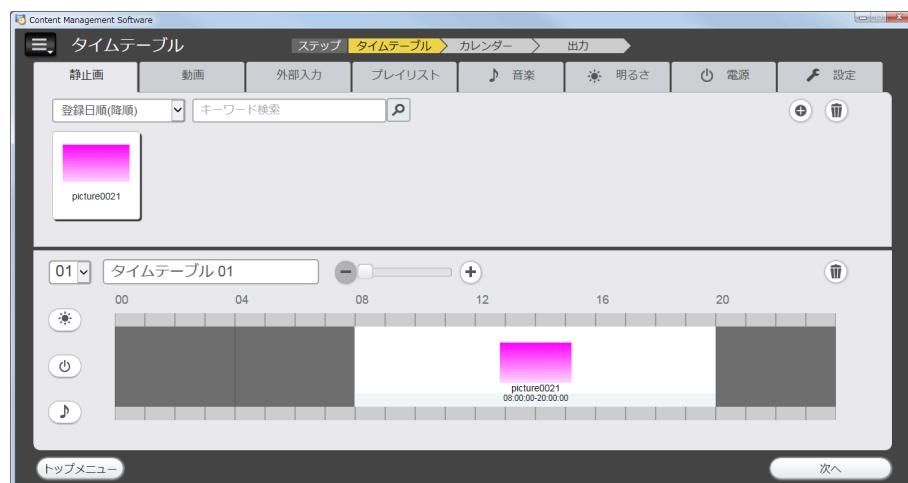
- 再生時間の調整について、詳しくは“タイムテーブルに登録したコンテンツの時間を調整する”（☞ 50 ページ）をご覧ください。

## 3 タイムテーブルを保存する

- タイムテーブル名を入力し、[保存] ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。



- タイムテーブルを保存すると、[保存] ボタンが [次へ] ボタンに切り換わります。
- [次回以降は表示しない] チェックボックスにチェックを入れて [OK] ボタンをクリックすると、次回以降、この確認画面は表示されません。チェックボックスの設定は、編集中のスケジュールに対してのみ有効となります。
- [OK] ボタンをクリックすると、タイムテーブルが保存されます。



- [次へ] ボタンをクリックすると、タイムテーブルを設定するカレンダーに移動します。

## お知らせ

- コンテンツマネジメントソフトウェアをインストール後、はじめてタイムテーブルを作成する場合の手順です。2 回目以降、新規でタイムテーブルを作成する場合について、詳しくは“タイムテーブルを新規に作成する”（☞ 43 ページ）をご覧ください。  
続いて、“カレンダーを設定する”の手順に進みます。

# カレンダーを設定する

作成したタイムテーブルを、カレンダーを使って指定した日に設定します。



## 1 タイムテーブルをカレンダーに設定する

- カレンダーで、タイムテーブルを設定する日をクリックします。
- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。

## 2 タイムテーブルを設定する

- 選択状態の日付で右クリック、もしくはタッチ操作の長押しを行い、設定したいタイムテーブルを選択します。



### お知らせ

- [<曜日繰り返し>] を選択すると、曜日ごとにスケジュールを設定することができます。設定方法について、詳しくは “[曜日繰り返し設定] について” (☞ 56 ページ) をご覧ください。

続いて、“スケジュールを設定する” の手順に進みます。

# スケジュールを設定する

カレンダーに設定したタイムテーブルを、スケジュールに設定します。

## 1 スケジュールを保存する

- ・タイムテーブルを設定し、[次へ] ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。



- ・[次回以降は表示しない] チェックボックスにチェックを入れて [OK] ボタンをクリックすると、次回以降、この確認画面は表示されません。チェックボックスの設定は、編集中のスケジュールに対してのみ有効となります。
- ・[OK] ボタンをクリックすると、これまでの設定を保存し、出力機器を選択する画面に移動します。



続いて、“スケジュールを出力する”の手順に進みます。

# スケジュールを出力する

作成したスケジュールの出力方法と出力機器の選択を行います。

## 1 出力方法と出力機器を選択する

- 選択した出力方法と出力機器が黄色く表示され、選択した出力機器にはチェックマークが付きます。



## 2 [出力] ボタンをクリックする

- 出力方法と出力機器を選択し、[出力] ボタンをクリックします。
- 出力方法は、SD、LAN の 2 通りがあります。それぞれの出力方法について、詳しくは“作成済みのスケジュールを出力する”(☞ 59 ページ) をご覧ください。

### お知らせ

- はじめて出力をを行う場合、LAN を選択して [出力] ボタンをクリックすると、機器情報入力画面が表示されます。機器の IP アドレスやユーザー名、パスワード、ポート番号を入力して設定を行ってください。設定方法について、詳しくは“出力機器の情報を登録する”(☞ 69 ページ) をご覧ください。
- LAN 経由で出力する場合は、機器に SD カードが挿入されているかを確認してください。
- [ユーザー名] と [パスワード] は、コンテンツマネージャーの管理者権限のものを入力する必要があります。コンテンツマネージャーのユーザー名とパスワードについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズ、NTN91002 シリーズ、NTN91003 シリーズに出力する場合は、[ポート番号] に 80 が設定されていることを確認してください。

---

## コンテンツマネージメントソフトウェアを終了する

---

コンテンツマネージメントソフトウェアを終了します。

### 1 コンテンツマネージメントソフトウェアの画面右上にある「X」ボタンをクリックする

- コンテンツマネージメントソフトウェアが終了します。

# 操作方法

“基本的な操作の流れ”で説明した操作手順を含むコンテンツマネジメントソフトウェアの機能について説明します。

## 各種画面について

コンテンツマネジメントソフトウェアの各種画面について説明します。

### トップメニュー画面

コンテンツマネジメントソフトウェアを起動すると、トップメニュー画面が表示されます。各メニューのボタンをクリックすると、クリックしたメニューの操作画面に移動します。



#### 1 [作成・編集] メニュー

スケジュールの作成や編集を行います。スケジュールの新規作成や、以前に作成したスケジュールを編集することができます。

#### 2 [出力] メニュー

作成したスケジュールを機器に出力して、運用できるようにします。スケジュールと出力先機器を選択して、出力することができます。

#### 3 [確認] メニュー

作成したスケジュールの内容を確認できます。  
日付をもとに確認する方法と、スケジュールをもとに確認する方法の2通りの方法があります。

#### 4 [データ移行] メニュー

コンテンツマネジメントソフトウェアと同じ環境を、別の対応コンピューターに移行するためのデータを出力します。[出力] の場合は保存先を選択、[読み込み] の場合はデータファイルを選択します。

#### 5 [読み込み] メニュー

機器で使用しているスケジュールのデータを読み込むことができます。

#### 6 [機器設定] メニュー

スケジュールのデータの出力先として、機器の固有情報の登録を行います。機器に名前をつけたり、LAN経由で出力したりするときに使うネットワーク情報を登録することができます。

#### 7 [複数台ダイレクト設定] メニュー

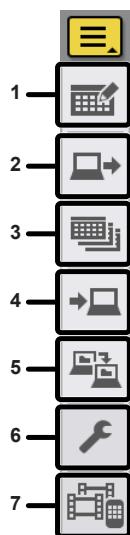
機器側で複数台ダイレクトを実行するために必要なデータを作成することができます。

#### 8 [i] ボタン

コンテンツマネジメントソフトウェアの情報が確認できます。

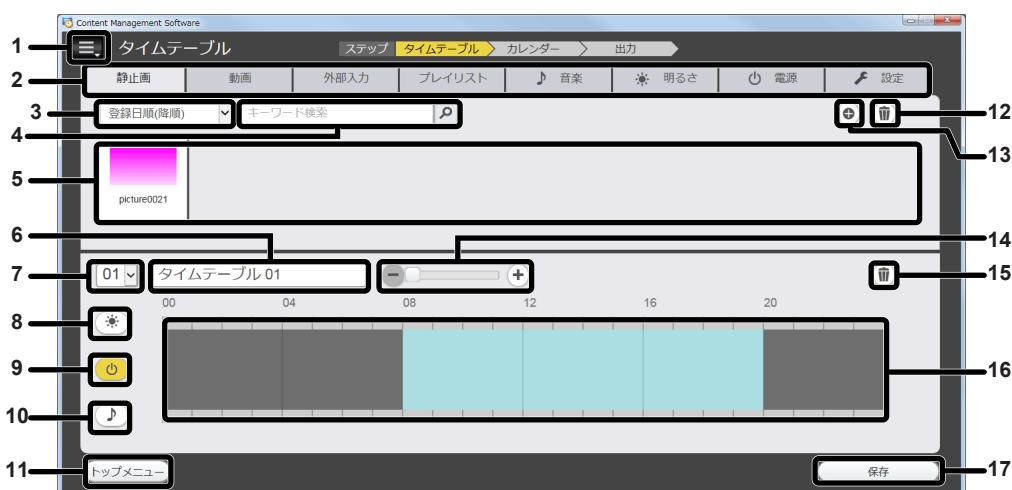
## ■ ドロップダウンメニュー

[タイムテーブル] 画面などの左上にある≡をクリックすると、トップメニュー画面のショートカットが表示されます。



- 1 [作成・編集] メニュー
- 2 [出力] メニュー
- 3 [確認] メニュー
- 4 [読み込み] メニュー
- 5 [データ移行] メニュー
- 6 [機器設定] メニュー
- 7 [複数台ダイレクト設定] メニュー

## [タイムテーブル] 画面



### 1 ドロップダウンメニュー

トップメニュー画面のショートカットを表示します。

### 2 コンテンツ種類タブ

スケジュール / タイムテーブルに登録するコンテンツの種類を選択します。  
クリックすると、「コンテンツ一覧」の表示が切り換わります。  
[設定] タブを選択すると、各種設定を変更できます。  
照明運動機能が有効の場合、[明るさ] タブが [照明運動] タブに切り換わります。

### 3 コンテンツ並べ替え

「コンテンツ一覧」の表示順序を選択します。

[登録日順(昇順)] / [登録日順(降順)] :

コンテンツを、登録日順で表示します。

[名称順(昇順)] / [名称順(降順)] :

コンテンツを、コンテンツ名順で表示します。

[ファイル名順(昇順)] / [ファイル名順(降順)] :

コンテンツを、ファイル名順で表示します。

### 4 [キーワード検索]

検索したい文字列を入力して□をクリックすると、スケジュールに登録されているコンテンツを検索します。検索対象はコンテンツによって異なります。

静止画 / 動画 / 音楽コンテンツ : コンテンツ名とファイル名

プレイリスト : プレイリスト名

明るさコンテンツ : 明るさ

照明シーンコンテンツ : コンテンツ名

電源コンテンツ : 開始時刻 / 終了時刻

検索結果は「コンテンツ一覧」に表示されます。

### 5 コンテンツ一覧

タイムテーブルに登録されているコンテンツを表示します。

### 6 タイムテーブル名

タイムテーブルの名称を入力します。

または、編集中のタイムテーブル名を表示します。クリックすると、タイムテーブル名を編集できます。

### 7 タイムテーブル管理番号

編集中のタイムテーブルの管理番号を表示します。

タイムテーブル作成時に自動的に付与されます。

クリックすると、タイムテーブルの新規作成や、タイムテーブルの編集対象を切り換えることができます。

### 8 明るさコンテンツ表示アイコン / 照明シーンコンテンツ表示アイコン

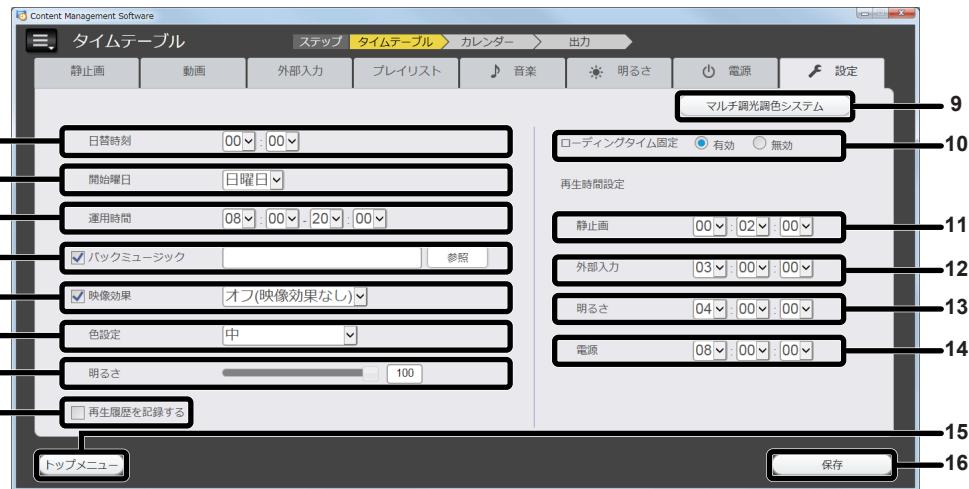
選択するとアイコンが黄色になり、登録されている明るさコンテンツ / 照明シーンコンテンツがタイムテーブルに表示されます。もう一度アイコンをクリックして選択を解除すると、アイコンが白色になります。  
照明運動機能が有効の場合、照明シーンコンテンツ表示アイコンが表示されます。照明シーンコンテンツについて、詳しくは「マルチ調光調色システム設定を行う」([☞ 50 ページ](#)) をご覧ください。

### 9 電源コンテンツ表示アイコン

選択するとアイコンが黄色になり、登録されている電源コンテンツがタイムテーブルに表示されます。もう一度アイコンをクリックして選択を解除すると、アイコンが白色になります。

- 10 音楽コンテンツ表示アイコン**  
選択するとアイコンが黄色になります。登録されている音楽コンテンツがタイムテーブルに表示されます。もう一度アイコンをクリックして選択を解除すると、アイコンが白色になります。
- 11 【トップメニュー】ボタン**  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 12 コンテンツ削除アイコン**  
コンテンツを削除します。
- 13 コンテンツ追加アイコン**  
コンテンツを追加登録します。
- 14 表示スケール**  
「タイムテーブル」の表示スケールを設定します。  
[−] ボタン：スケールを縮小する  
[+] ボタン：スケールを拡大する  
調整用スライダー：スケールをステップの範囲内で任意の位置に調整する  
範囲表示：表示している時間範囲を表示する  
範囲表示は、スケールを拡大した場合に表示されます。
- 15 タイムテーブル登録コンテンツ削除アイコン**  
タイムテーブルに登録したコンテンツを削除します。
- 16 タイムテーブル**  
タイムテーブルに登録したコンテンツを表示します。
- 17 【保存】ボタン**  
タイムテーブルを保存します。タイムテーブルを保存すると、[次へ] ボタンに切り換わります。

## [設定] タブ画面



- 1 [日替時刻]**  
1日の開始時刻を設定します。
- 2 [開始曜日]**  
カレンダーで表示される週初めの曜日を設定します。
- 3 [運用時間]**  
タイムテーブルを新規作成するときに設定される、電源コンテンツのデフォルト電源入期間を設定します。
- 4 [バックミュージック]**  
タイムテーブルに音楽コンテンツが登録されていない時間帯に、BGMとして再生する音楽コンテンツを設定します。  
[参照] ボタンをクリックすると、音楽コンテンツ一覧から音楽コンテンツを選択できます。  
チェックボックスが空白の場合、BGMは無効になります。
- 5 [映像効果]**  
静止画コンテンツを登録するときに設定される、デフォルトの映像効果（再生画面転換時に使う特殊効果）を設定します。  
設定項目の内容について、詳しくは “[映像効果]”について（☞ 26 ページ）をご覧ください。  
チェックボックスが空白の場合、タイムテーブルに登録した静止画コンテンツの映像効果は無効になります。
- 6 [色設定]**  
映像コンテンツを再生するときに反映する色設定を選択します。  
設定項目の内容について、詳しくは “[色設定]”について（☞ 26 ページ）をご覧ください。
- 7 [明るさ]**  
タイムテーブルに明るさコンテンツが登録されていない時間帯に反映する明るさを指定します。
- 8 [再生履歴を記録する]**  
スケジュールの再生履歴を記録するかどうかを設定します。  
チェックボックスが空白の場合、スケジュールの再生履歴は記録されません。
- 9 [マルチ調光調色システム] ボタン**  
クリックすると、マルチ調光調色システム機能の設定画面に切り換わります。
- 10 [ローディングタイム固定]**  
スケジュール設定された動画コンテンツについて、再生開始から、その映像が投写画面に表示されるまでの時間を一定にするかどうかを選択します。  
[有効]：  
再生開始から映像を表示するまでの時間を固定します。  
[無効]：  
再生開始後、SD カードから動画コンテンツのデータ読み込みが完了次第、映像を表示します。コンテンツによって異なりますが、再生開始から映像を表示するまでの時間は 3 秒未満になります。
- 11 [再生時間設定] - [静止画]**  
静止画コンテンツを登録するときに設定される、デフォルトの再生時間を設定します。
- 12 [再生時間設定] - [外部入力]**  
外部入力コンテンツを登録するときに設定される、デフォルトの再生時間を設定します。
- 13 [再生時間設定] - [明るさ]**  
明るさコンテンツを登録するときに設定される、デフォルトの再生時間を設定します。
- 14 [再生時間設定] - [電源]**  
電源コンテンツを登録するときに設定される、デフォルトの電源入期間を設定します。
- 15 [トップメニュー] ボタン**  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 16 [保存] ボタン**  
タイムテーブルを保存します。タイムテーブルを保存すると、[次へ] ボタンに切り換わります。

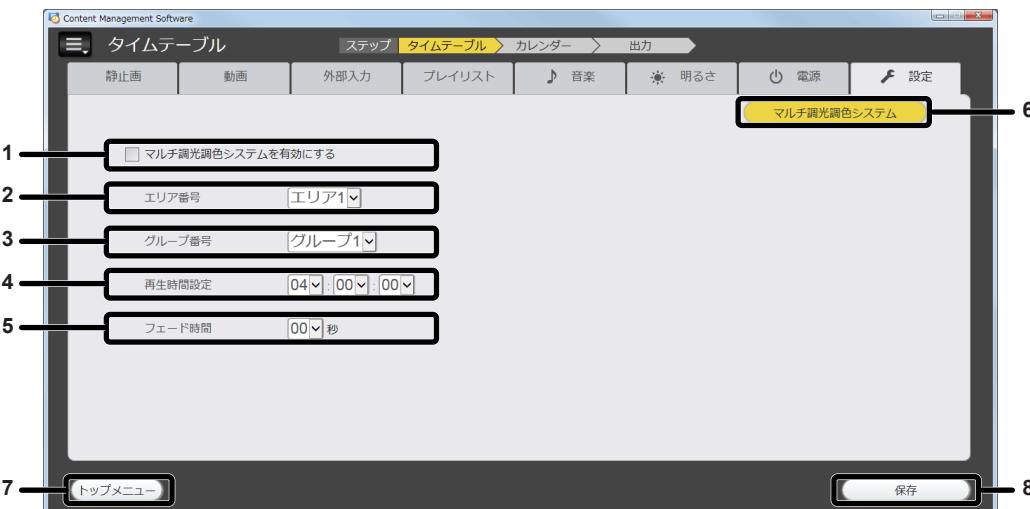
## お願い

- ・[日替時刻] および [運用時間] を変更する際は、1日の開始時刻である [日替時刻] が、[運用時間] の開始時刻より 5 分以上前、終了時刻より 5 分以上後になるように設定してください。なお、[日替時刻] は、[運用時間] で設定されている時間帯には設定できません。また、[運用時間] の開始時刻および終了時刻は、[日替時刻] で設定されている時刻を越えて設定することはできません。

## お知らせ

- ・再生履歴の参照方法について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

## [マルチ調光調色システム設定] 画面



### 1 [マルチ調光調色システムを有効にする]

マルチ調光調色システム機能の有効 / 無効を設定します。マルチ調光調色システム機能について、詳しくは“マルチ調光調色システム設定を行う”(☞ 50 ページ) をご覧ください。

### 2 [エリア番号]

照明シーンを制御するエリアを指定します。エリア番号について、詳しくは“マルチ調光調色システム設定を行う”(☞ 50 ページ) をご覧ください。

### 3 [グループ番号]

照明シーンを制御するエリア内のグループを指定します。グループ番号について、詳しくは“マルチ調光調色システム設定を行う”(☞ 50 ページ) をご覧ください。

### 4 [再生時間設定]

照明シーンコンテンツのデフォルト再生時間を設定します。再生時間設定について、詳しくは“マルチ調光調色システム設定を行う”(☞ 50 ページ) をご覧ください。

### 5 [フェード時間]

照明シーンコンテンツのデフォルトのフェード時間を設定します。フェード時間について、詳しくは“マルチ調光調色システム設定を行う”(☞ 50 ページ) をご覧ください。

### 6 [マルチ調光調色システム] ボタン

クリックすると、[設定] タブ画面に切り換わります。

### 7 [トップメニュー] ボタン

クリックすると、トップメニュー画面に移動します。

### 8 [保存] ボタン

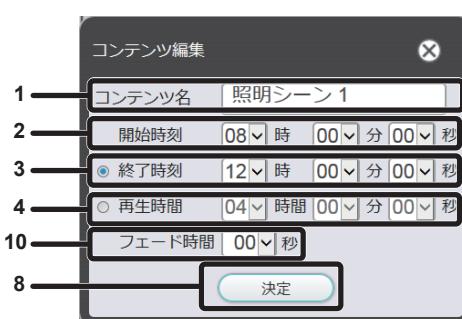
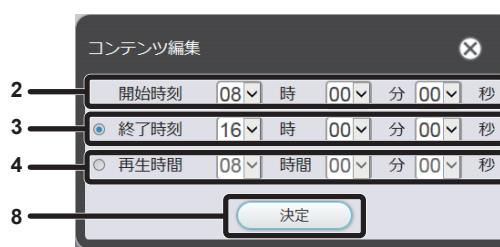
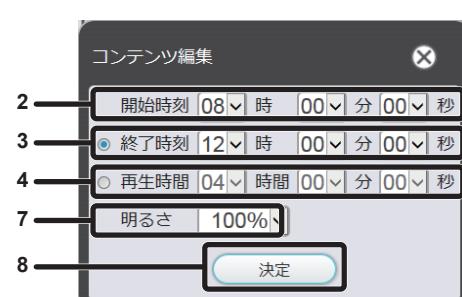
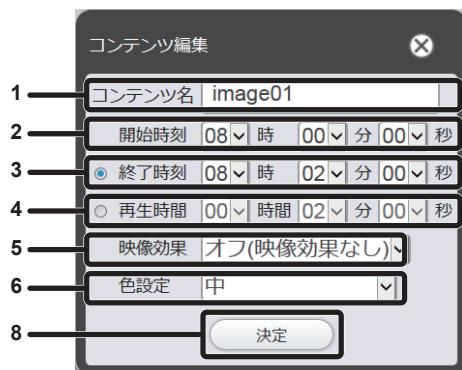
マルチ調光調色システム設定を保存します。

## お知らせ

- ・[マルチ調光調色システムを有効にする] のチェックボックスを有効にすると、[タイムテーブル] 画面の [明るさ] タブが [照明連動] タブに切り換わり、マルチ調光調色システムと連携させることができます。
- ・タイムテーブルに明るさコンテンツと照明シーンコンテンツを混在して配置することはできません。

## [コンテンツ編集] 画面

[コンテンツ編集] 画面は、タイムテーブルに登録したコンテンツの設定を変更する場合に、コンテンツごとに表示されます。



- 1 [コンテンツ名]  
選択しているコンテンツ名を表示します。
- 2 [開始時刻]  
コンテンツの再生を開始する時刻を設定します。
- 3 [終了時刻]  
ラジオボタンを選択のうえ、コンテンツの再生を終了する時刻を設定します。
- 4 [再生時間]  
ラジオボタンを選択のうえ、コンテンツの再生を行う時間を設定します。

- 5 [映像効果]  
静止画コンテンツの再生画面転換時に使う特殊効果を設定します。  
設定項目の内容について、詳しくは “[映像効果] について” (☞ 26 ページ) をご覧ください。
- 6 [色設定]  
映像コンテンツを再生するときに反映する色設定を選択します。  
設定項目の内容について、詳しくは “[色設定] について” (☞ 26 ページ) をご覧ください。

- 7 [明るさ]**  
映像コンテンツを再生するときに反映する明るさを選択します。
- 8 [決定] ボタン**  
クリックすると、設定の内容を確定します。
- 9 [表示] ボタン**  
クリックすると、[プレイリスト編集] 画面が表示されます。設定項目の内容について、詳しくは“タイムテーブルを編集する”(☞ 42 ページ) をご覧ください。
- 10 [フェード時間]**  
照明シーンコンテンツの再生時、そのシーンへの切り換え時間を設定します。

## [映像効果] について

静止画コンテンツに対して設定できる、再生画面転換時の特殊効果 ([映像効果]) は次のとおりです。

[オフ (映像効果なし)]	映像効果を適用しません。
[ランダム]	映像効果をランダムに適用します。
[ワイプレフト]	左側からふき取るように徐々に表示します。
[ワイプライト]	右側からふき取るように徐々に表示します。
[ワイプダウン]	上側からふき取るように徐々に表示します。
[スプリット]	中央から左右両側に向けてふき取るように徐々に表示します。
[ズームアウト]	中心から全体へと徐々に表示します。
[フェード]	全体を徐々に表示します。
[ブラインド]	縦型ブラインドを開けるように徐々に表示します。
[チェックカーワイプ]	格子状に左側から右方向に徐々に表示します。
[スライドイン]	次の画面が右から左へ現れるように表示します。
[スライドアウト]	前の画面が右から左へ消えるようにして次の画面を表示します。

## お知らせ

- [映像効果] の項目名とその説明は、映像上の文字が正しく読めるよう、機器で [投写方式] と [上下反転] を設定した場合の動きを示しています。[投写方式] と [上下反転] について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

## [色設定] について

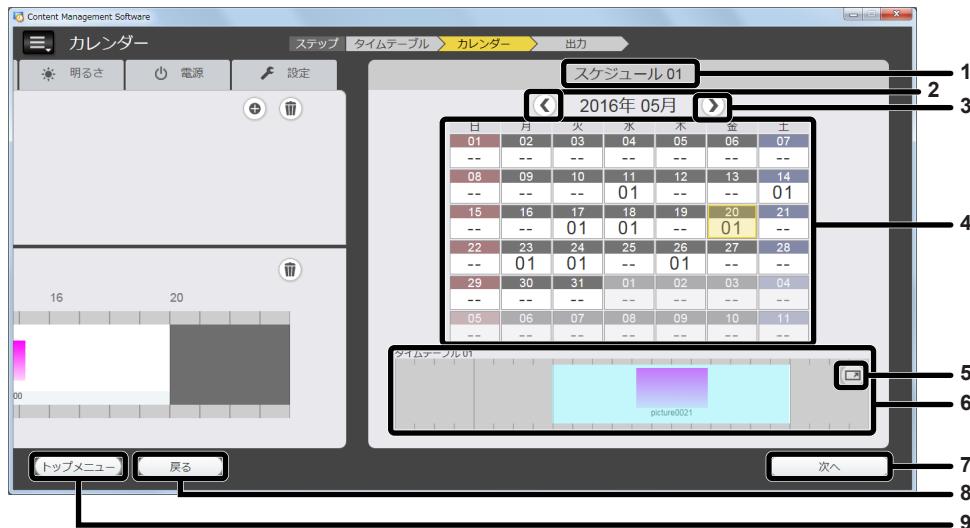
映像コンテンツ（静止画 / 動画 / 外部入力）を再生するときに反映される色設定の内容は次のとおりです。

[高]	[中] の設定に対して青みがかかった映像にします。
[中]	動画系映像全般に適した色設定にします。
[低]	[中] の設定に対して赤みがかかった映像にします。
[スーパーホワイト]	明るさを最大にします。
[昼白色]	昼白色にします。
[白色]	白色にします。
[温白色]	温白色にします。
[電球色]	電球色にします。
[赤]	赤色にします。
[緑]	緑色にします。
[青]	青色にします。
[イエロー]	黄色にします。
[シアン]	シアンにします。
[マゼンタ]	マゼンタにします。
[ユーザー P]	
[ユーザー L1]	
[ユーザー L2]	
[ユーザー L3]	機器の設定を反映します。 詳しくは、機器の取扱説明書をご覧ください。
[ユーザー L4]	
[ユーザー L5]	

## お知らせ

- 作成したスケジュールを NTN91002 シリーズ、NTN91003 シリーズの機器で再生した場合、機器に存在しない [ 色設定 ] は [ 中 ] に置き換えられます。

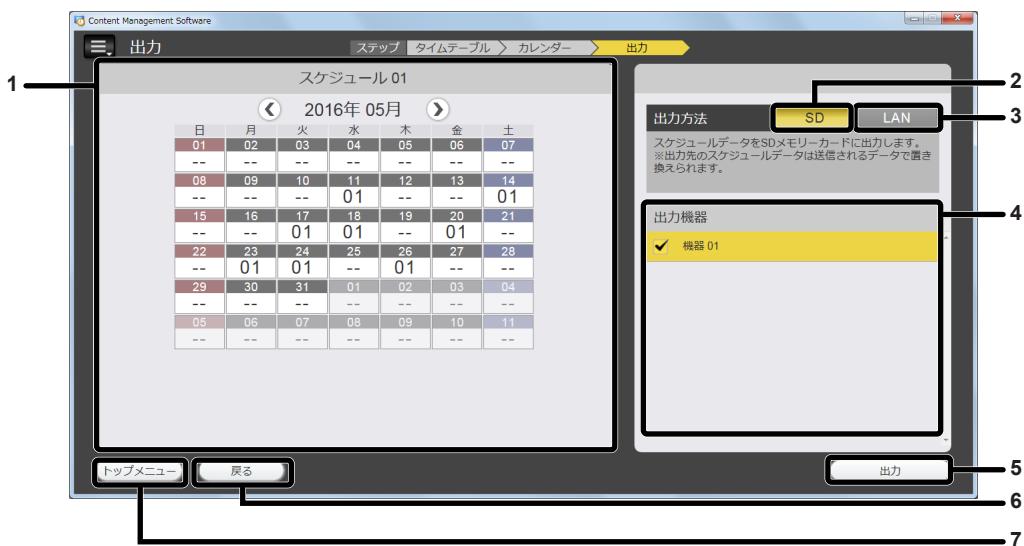
## [カレンダー] 画面



- 1 スケジュール名**  
作成 / 編集中の「スケジュール名」を表示します。
- 2 前月へ移動**  
前月のカレンダーを表示します。
- 3 次月へ移動**  
次月のカレンダーを表示します。
- 4 カレンダー**  
タイムテーブルを設定するカレンダーを表示します。
- 5 拡大表示ボタン**  
タイムテーブルの拡大画面を表示します。

- 6 プレビュー**  
設定した日に登録されているタイムテーブルを表示します。
- 7 【次へ】ボタン**  
クリックすると、[出力] 画面に移動します。
- 8 【戻る】ボタン**  
クリックすると、[タイムテーブル] 画面に移動します。
- 9 【トップメニュー】ボタン**  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。

## [出力] 画面

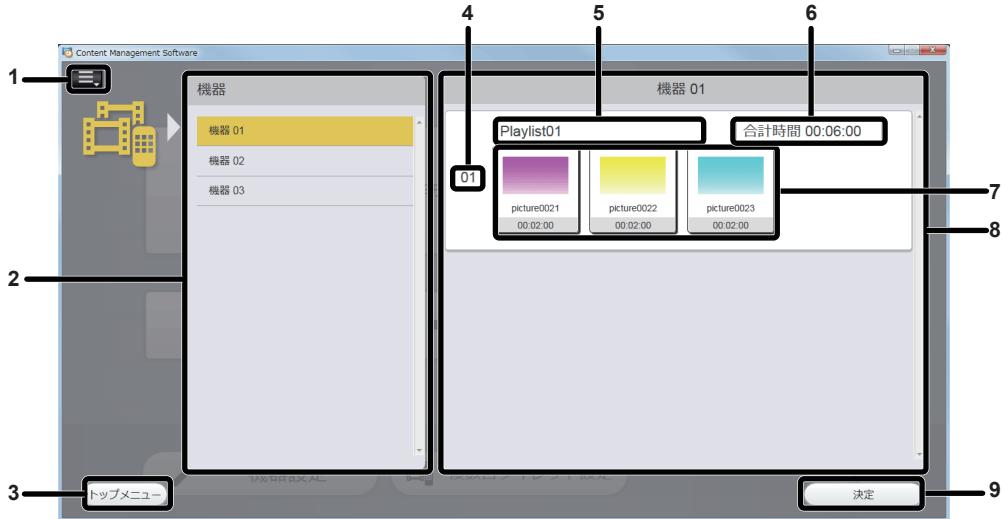


- 1 [カレンダー] 画面**  
選択した日に設定したタイムテーブルが表示されます。
- 2 [SD]**  
スケジュールのデータを、コンピューターまたは SD カードに出力します。
- 3 [LAN]**  
スケジュールのデータを、LAN 経由で機器に直接出力します。

- 4 [出力機器]**  
登録されている機器が一覧で表示されます。
- 5 [出力]**  
スケジュールを出力します。
- 6 【戻る】ボタン**  
クリックすると、[カレンダー] 画面に戻ります。
- 7 【トップメニュー】ボタン**  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。

## [複数台ダイレクト設定] 画面

機器一覧から登録されている機器を選択し、その機器に設定されているリモコン ID とプレイリストの割り当てを確認することができます。[複数台ダイレクト設定] 画面について、詳しくは “リモコン ID にプレイリストを割り当てる” (☞ 71 ページ) をご覧ください。

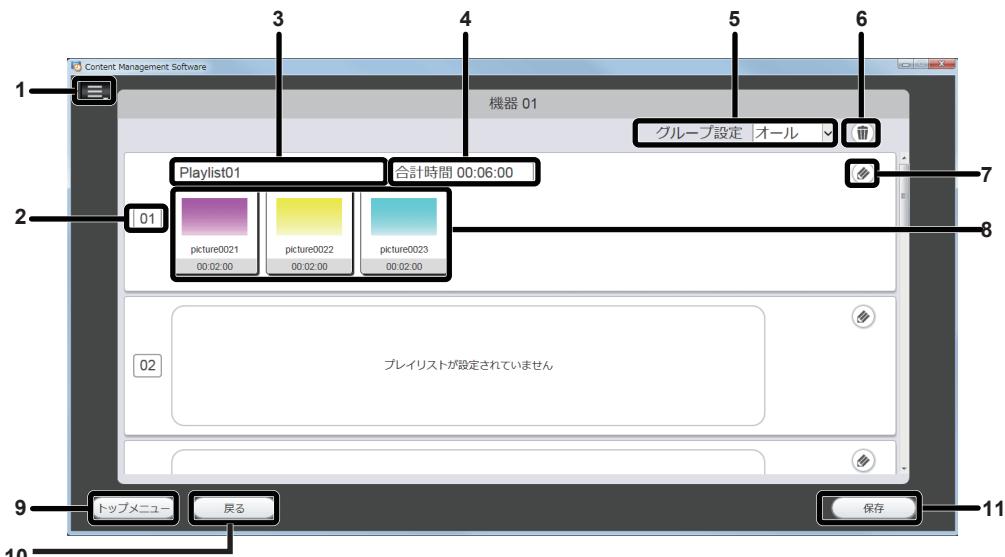


- 1 [ドロップダウン] メニュー  
トップメニュー画面のショートカットを表示します。
- 2 機器一覧  
コンテンツマネジメントソフトウェアに登録されている機器が表示されます。
- 3 [トップメニュー] ボタン  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 4 リモコン ID  
複数台ダイレクト設定に使用するリモコンの数字ボタンと同じ番号を表示します。
- 5 プレイリスト名  
プレイリストの名称が表示されます。

- 6 合計時間  
プレイリストに登録されているコンテンツの合計時間が表示されます。
- 7 プレイリスト  
プレイリストに登録したコンテンツが表示されます。
- 8 リモコン ID 一覧  
選択した機器に登録されているリモコン ID とプレイリストの割り当て状況が表示されます。
- 9 [決定] ボタン  
クリックすると、[リモコン ID 割当] 画面が表示されます。

## [リモコン ID 割当] 画面

リモコン ID にプレイリストの割り当てを行います。[リモコン ID 割当] 画面について、詳しくは “リモコン ID にプレイリストを割り当てる” (☞ 71 ページ) をご覧ください。



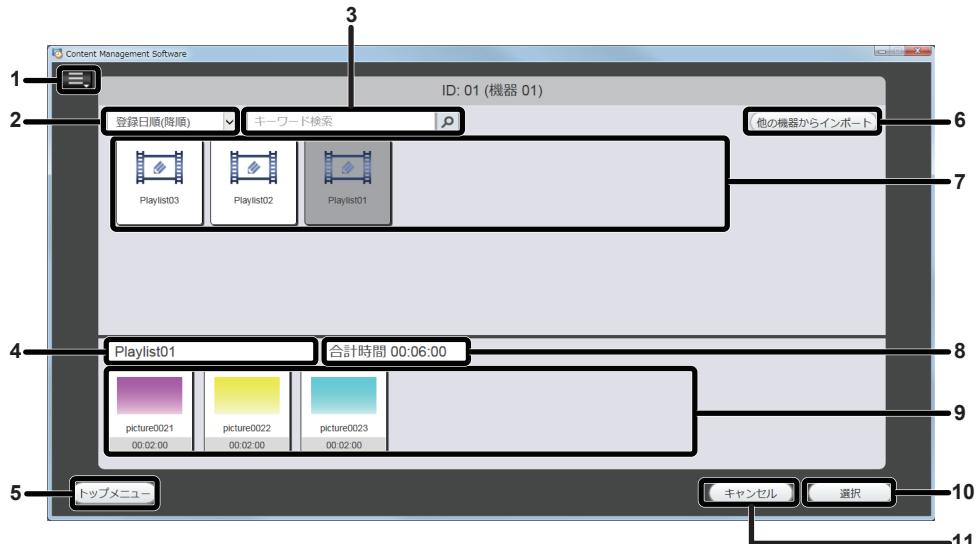
- 1 [ドロップダウン] メニュー  
トップメニュー画面のショートカットを表示します。
- 2 リモコン ID  
複数台ダイレクト設定に使用するリモコンの数字ボタンと同じ番号を表示します。

- 3 プレイリスト名  
プレイリストの名称が表示されます。
- 4 合計時間  
プレイリストに登録されているコンテンツの合計時間が表示されます。

- 5 グループ設定**  
ドロップダウンリストからダイレクト再生を行うグループを指定し、動作範囲を設定することができます。指定できるグループは、オールとグループ 1 ~ 5 です。グループ設定について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 6 [リモコン ID 割当プレイリスト設定削除] アイコン**  
リモコン ID に割り当てられたプレイリストを削除します。
- 7 [リモコン ID 割当プレイリスト編集] アイコン**  
リモコン ID に割り当てられたプレイリストを編集します。
- 8 プレイリスト**  
プレイリストに登録したコンテンツが表示されます。
- 9 [トップメニュー] ボタン**  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 10 [戻る] ボタン**  
クリックすると、[複数台ダイレクト設定] 画面に移動します。
- 11 [保存] ボタン**  
編集中のリモコン ID の割り当てを保存します。リモコン ID の割り当てを保存すると、[出力] ボタンに切り換わります。

## [プレイリスト選択] 画面

リモコン ID に割り当てるプレイリストの選択を行います。[プレイリスト選択] 画面について、詳しくは “リモコン ID にプレイリストを割り当てる” (☞ 71 ページ) をご覧ください。



- 1 [ドロップダウン] メニュー**  
トップメニュー画面のショートカットを表示します。
- 2 プレイリスト並べ替え**  
「プレイリスト一覧」の表示順序を選択します。  
 [登録日順(昇順)] / [登録日順(降順)] :  
プレイリストを、登録日順で表示します。  
 [名称順(昇順)] / [名称順(降順)] :  
プレイリストを、プレイリスト名順で表示します。
- 3 [キーワード検索]**  
検索したい文字列を入力して [P] をクリックすると、コンテンツマネージメントソフトウェアに登録されているプレイリストを検索します。検索対象はプレイリスト名です。検索結果は「プレイリスト一覧」に表示されます。
- 4 プレイリスト名**  
選択したプレイリストの名称が表示されます。
- 5 [トップメニュー] ボタン**  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 6 [他の機器からインポート] ボタン**  
クリックすると、他の機器のリモコン ID に割り当てられたプレイリストの一覧が表示されます。詳しくは、“[他の機器からインポート] 画面” (☞ 30 ページ) をご覧ください。
- 7 プレイリスト一覧**  
コンテンツマネージメントソフトウェアで作成されたプレイリストの一覧が表示されます。
- 8 合計時間**  
プレイリストに登録されているコンテンツの合計時間を表示します。
- 9 プレイリストプレビュー**  
選択したプレイリストの内容が表示されます。
- 10 [選択] ボタン**  
選択したプレイリストを、リモコン ID に割り当てます。
- 11 [キャンセル] ボタン**  
プレイリストの割り当てをキャンセルし、[リモコン ID 割当] 画面に移動します。

## 【他の機器からインポート】画面

他の機器のリモコン ID に割り当てられたプレイリストの一覧が表示され、設定したいプレイリストを選択して機器に割り当することができます。[他の機器からインポート] 画面について、詳しくは “プレイリストを他の機器からインポートする” (☞ 74 ページ) をご覧ください。



- 1 [ドロップダウン] メニュー  
トップメニュー画面のショートカットを表示します。
- 2 [機器リスト] ボックス  
プレイリストをインポートする機器を選択することができます。
- 3 プレイリスト名  
選択したプレイリストの名称が表示されます。
- 4 [トップメニュー] ボタン  
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 5 プレイリスト一覧  
選択した機器のプレイリストの一覧が表示されます。

- 6 合計時間  
プレイリストに登録されているコンテンツの合計時間を表示します。
- 7 プレイリストプレビュー  
選択したプレイリストの内容が表示されます。
- 8 [インポート] ボタン  
選択しているプレイリストをインポートします。
- 9 [キャンセル] ボタン  
プレイリストのインポートをキャンセルし、[プレイリスト選択] 画面に移動します。

# コンテンツの登録について

## 静止画 / 動画 / 音楽コンテンツを登録する

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。



### 2 コンテンツを追加したいスケジュールを選択し、[決定] ボタンをクリックする

- すでに設定されているスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。
- 新規にスケジュールを作成する場合は、[新規作成] を選択してください。新規でスケジュールを作成する場合について、詳しくは“スケジュールを新規に作成する”(☞ 52 ページ)をご覧ください。

### 3 [タイムテーブル] 画面に移動する

- [カレンダー] 画面の下の [戻る] ボタンをクリックすると、[タイムテーブル] 画面に移動します。

### 4 コンテンツ選択タブの中から登録するコンテンツのタブをクリックする

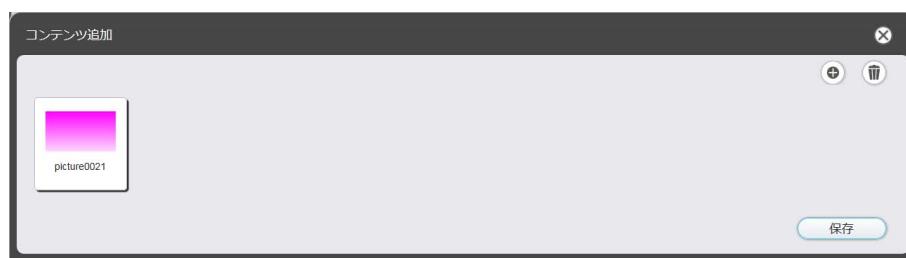
- クリックすると、コンテンツ一覧の表示が切り換わります。

### 5 コンテンツ一覧の+をクリックする

- ファイル選択画面が表示されます。

### 6 ファイル選択画面で登録するコンテンツを選択し、[開く] ボタンをクリックする

- [コンテンツ追加] 画面に登録されます。
- 複数のファイルを選択できます。



- 続けてコンテンツを追加する場合は、[コンテンツ追加] 画面の+をクリックして、コンテンツを登録してください。

### 7 登録するコンテンツの追加が完了したら [保存] ボタンをクリックする

### 8 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



## お知らせ

- ・コンテンツは1つのスケジュールに対して、コンテンツの種類ごとにそれぞれ最大500個まで登録できます。
- ・上記手順でコンテンツを登録すると、ファイル名がコンテンツ名として保存されます。コンテンツを登録する際に、コンテンツ名を設定することもできます。手順6で表示される「[コンテンツ追加]」画面で、コンテンツ名を設定したいコンテンツをクリックすると、「[コンテンツ編集]」画面が表示されます。コンテンツ名を設定して「[決定]」ボタンをクリックしてください。
- ・すでにコンテンツが登録されている場合の手順です。はじめてコンテンツを登録する場合について、詳しくは「コンテンツを登録する」(☞14ページ)をご覧ください。

## 電源コンテンツを登録する

あらかじめ設定した時間帯(開始時刻/終了時刻)を、電源コンテンツとして登録することができます。

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- ・画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

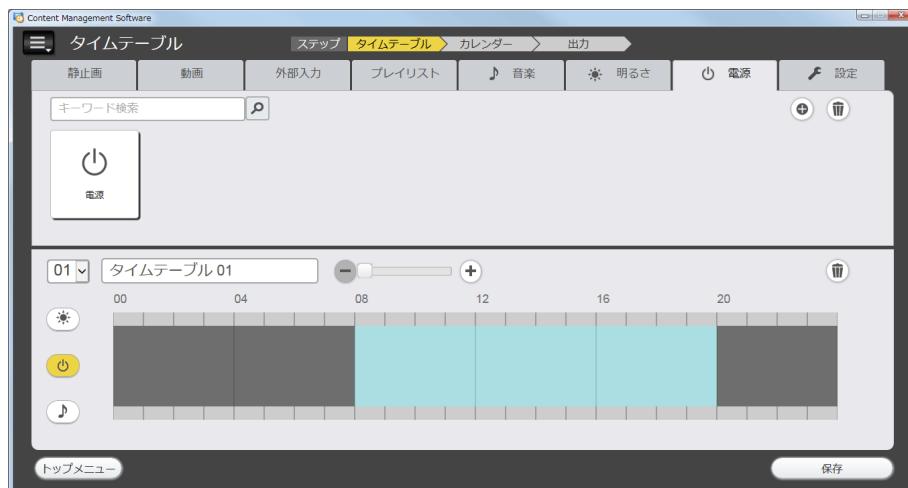
- ・編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

### 3 [タイムテーブル]画面に移動する

- ・[カレンダー]画面の下の「戻る」ボタンをクリックすると、[タイムテーブル]画面に移動します。

### 4 [タイムテーブル]画面で、[電源]タブをクリックする

- ・クリックすると、コンテンツ一覧の表示が切り換わります。



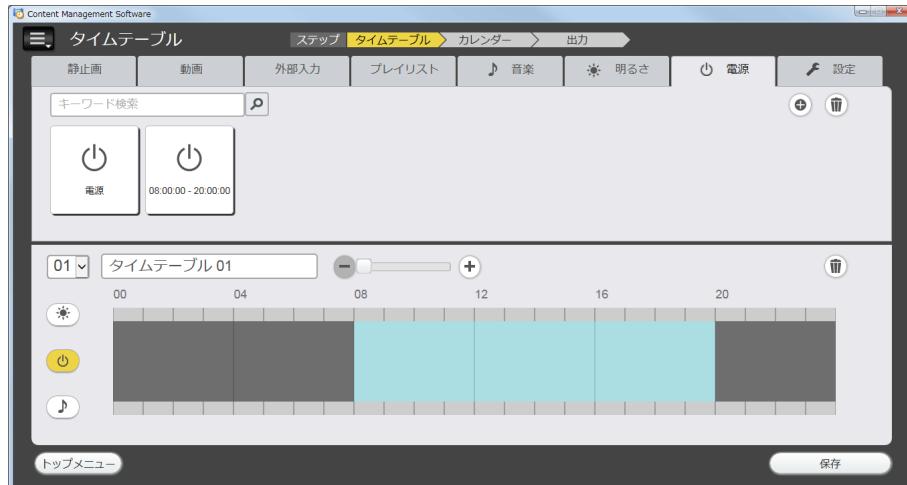
### 5 コンテンツ一覧の+をクリックする

- ・[コンテンツ登録]画面が表示されます。



## 6 [開始時刻]、[終了時刻] を設定し、[決定] ボタンをクリックする

- 電源コンテンツが登録されます。



### お知らせ

- 登録されたコンテンツ名は、設定した時間帯（開始時刻－終了時刻）で表示されます。
- 電源コンテンツは、最大 100 個まで登録できます。
- すでに同じ時間帯（開始時刻－終了時刻）で登録された電源コンテンツが存在する場合、新たに登録することはできません。
- コンテンツの長さが 1 分未満の場合や開始時刻と終了時刻が同じ場合、電源コンテンツの登録はできません。

## コンテンツを編集する

[タイムテーブル] 画面に登録されている静止画 / 動画 / 音楽ファイルの設定を編集します。

### 1 トップメニュー画面で [作成・編集] メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 編集したいスケジュールを選択し、[決定] ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

### 3 [タイムテーブル] 画面に移動する

- [カレンダー] 画面の下の [戻る] ボタンをクリックすると、[タイムテーブル] 画面に移動します。

### 4 コンテンツ一覧の編集したいコンテンツをクリックする

- [コンテンツ編集] 画面が表示されます。



### 5 [コンテンツ名]、[再生時間] を変更し、[決定] ボタンをクリックする

- 静止画コンテンツの場合は [コンテンツ名] と [再生時間] が、動画 / 音楽コンテンツの場合は [コンテンツ名] が変更できます。

### 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



## お知らせ

- 外部入力 / 明るさ / 照明シーン / 電源コンテンツは編集できません。
- プレイリストの内容を変更する場合については、“プレイリストを編集する”（☞ 37 ページ）をご覧ください。

## コンテンツを再生する

コンテンツ一覧に表示されたコンテンツをダブルクリックすると、そのコンテンツをコンピューター上で再生することができます。

動画や音声の場合はメディアプレーヤーなどの動画再生アプリで、静止画の場合は標準のビューアーなど、ファイルをエクスプローラーなどからダブルクリックしたときと同じように、コンテンツが表示されます。

## お知らせ

- フォトビューアーでコンテンツを表示させた場合、フォトビューアーのメニューから「削除」を選択しないでください。削除した場合、コンテンツマネジメントソフトウェアの動作保証はいたしません。

## コンテンツを削除する

不要になったコンテンツを削除します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

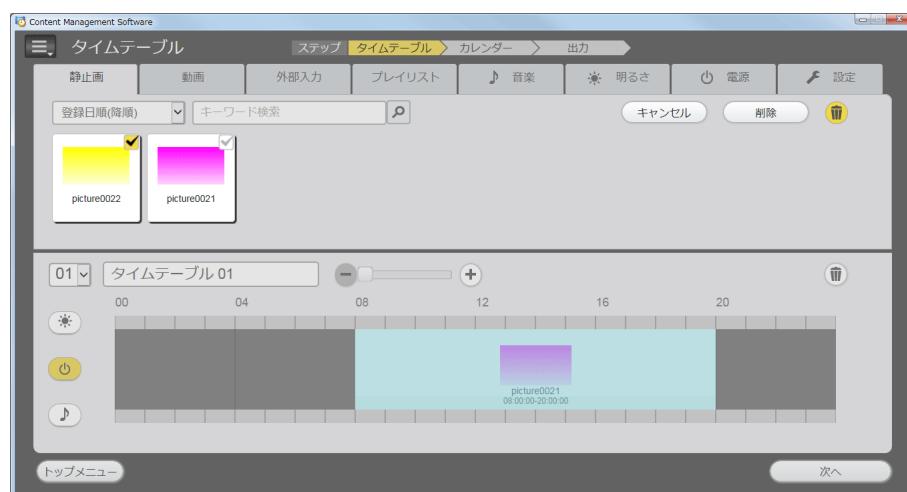
- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは “コンテンツを編集する”（☞ 33 ページ）をご覧ください。

### 2 コンテンツ一覧の[削除]をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

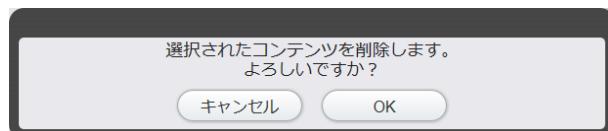
### 3 削除するコンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。
- 選択したコンテンツにチェックマークが付きます。



### 4 [削除] ボタンをクリックする

### 5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択したコンテンツが削除されます。

## お知らせ

- 削除対象のコンテンツがタイムテーブルやプレイリスト、複数台ダイレクト設定で使用されている場合は、そのコンテンツを削除することはできません。

## プレイリストを作成する

複数の静止画 / 動画 / 外部入力コンテンツをまとめて 1 つのコンテンツとして登録します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは “コンテンツを編集する” (☞ 33 ページ) をご覧ください。

### 2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

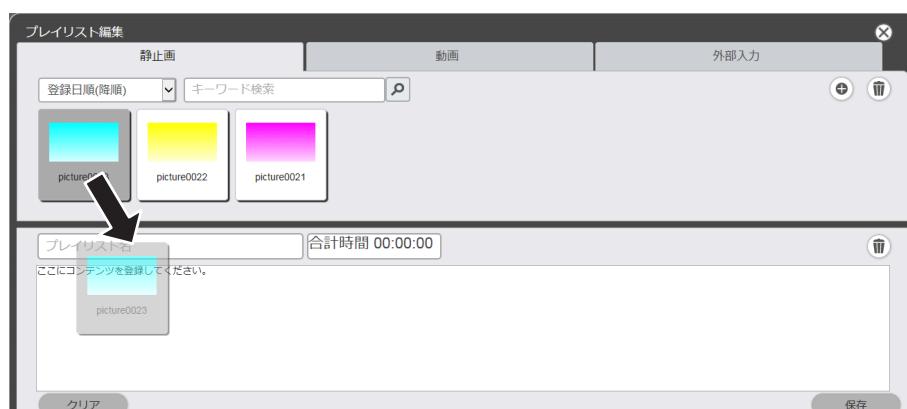
### 3 コンテンツ一覧の<sup>+</sup>をクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。



### 4 [プレイリスト編集] 画面の中からプレイリストに登録するコンテンツを選択する

- プレイリストに登録するコンテンツを、画面下部のプレイリスト上にドラッグ & ドロップします。



### 5 コンテンツをプレイリストに登録する

- [コンテンツ登録] 画面で、[再生時間]、[映像効果] を設定し、[決定] ボタンをクリックします。
- 静止画コンテンツの場合は [再生時間] と [映像効果] が、動画 / 外部入力コンテンツの場合は [再生時間] が変更できます。

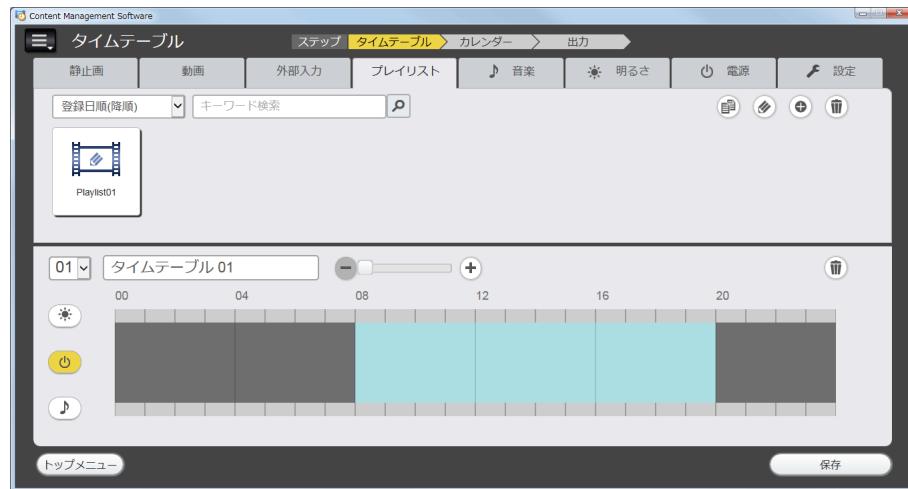


### 6 [プレイリスト名] 欄にプレイリスト名を入力する

- [プレイリスト名] 欄に名称を入力してください。最大 24 文字まで入力できます。

## 7 [保存] ボタンをクリックする

- プレイリストが作成されます。



### お知らせ

- プレイリストには、映像コンテンツ（静止画 / 動画 / 外部入力）のみ登録できます。
- 1つのプレイリストには、最大 100 のコンテンツが登録できます。
- プレイリストは、スケジュールごとに最大 500 個まで登録できます。
- プレイリスト名を入力せずに [保存] ボタンをクリックすると、プレイリスト名の入力画面が表示されます。プレイリスト名を入力し、[決定] ボタンをクリックしてください。

## プレイリストを編集する

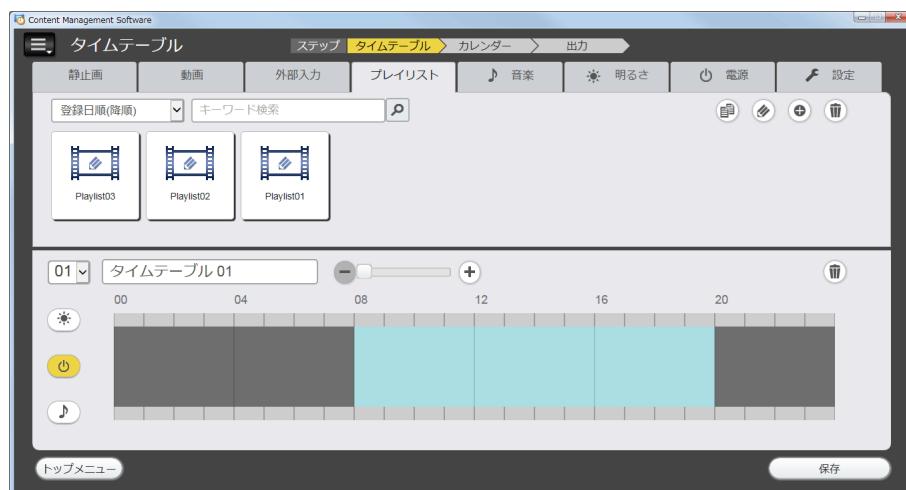
登録済みのプレイリストの内容を編集します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33 ページ) をご覧ください。

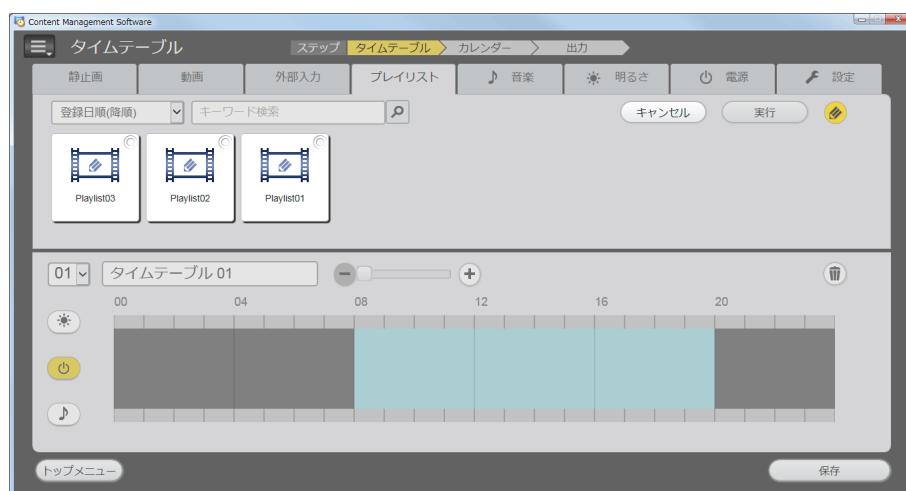
### 2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。



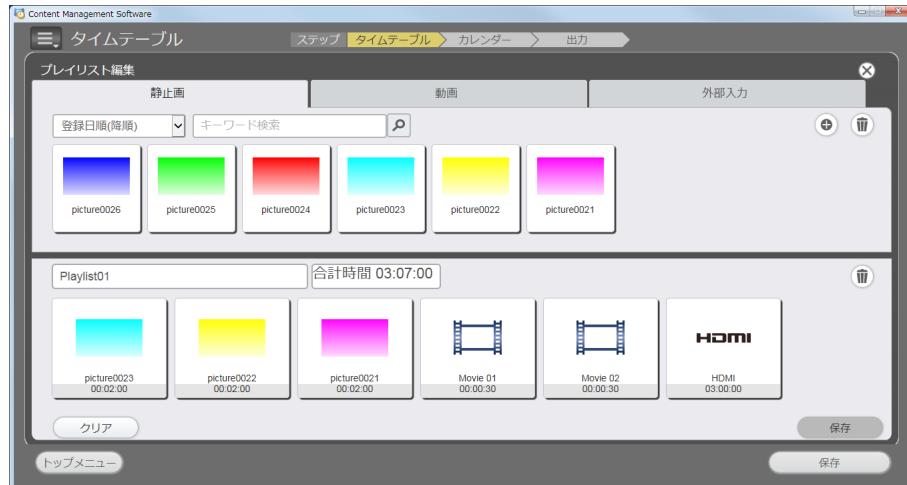
### 3 コンテンツ一覧の◎をクリックする

- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



## 4 編集するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。



## 5 プレイリストを編集する

- コンテンツを追加する場合は、“プレイリストを作成する”（☞ 35 ページ）と同様の操作をしてください。
- コンテンツを削除する場合は、“プレイリストに登録したコンテンツを削除する”（☞ 38 ページ）をご覧ください。
- コンテンツの設定を変更する場合は、“プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更する”（☞ 39 ページ）をご覧ください。

## 6 [保存] ボタンをクリックする

- 編集したプレイリストがスケジュールに登録されます。

### お知らせ

- プレイリストは、複数台ダイレクト設定と共有です。  
複数台ダイレクト設定で使用されているプレイリストを編集する場合は、編集内容が複数台ダイレクト設定にも反映されるので、ご注意ください。

## プレイリストに登録したコンテンツを削除する

プレイリストに登録したコンテンツを削除します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（☞ 33 ページ）をご覧ください。

### 2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。

### 3 コンテンツ一覧の $\oplus$ をクリックする

- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

### 4 編集するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。

## 5 [プレイリスト編集] 画面の[削除]をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



## 6 削除するコンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

## 7 [削除] ボタンをクリックする

## 8 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択したコンテンツがプレイリストから削除されます。
- [プレイリスト編集] 画面の [保存] ボタンをクリックすると、編集したプレイリストがスケジュールに登録されます。

## プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更する

プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更します。

## 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33 ページ) をご覧ください。

## 2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。

## 3 コンテンツ一覧の[編集]をクリックする

- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

## 4 編集するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。

## 5 プレイリスト上で、設定を変更するコンテンツをクリックする

- [コンテンツ編集] 画面が表示されます。



## 6 [再生時間] と [映像効果] を変更し、[決定] ボタンをクリックする

- 再生時間と映像効果の設定を変更します。
- プレイリスト上のコンテンツの設定が変更されます。
- [映像効果] を設定できるのは、静止画コンテンツのみです。
- [プレイリスト編集] 画面に戻って [保存] ボタンをクリックすると、編集したプレイリストがスケジュールに登録されます。

### プレイリストを複製する

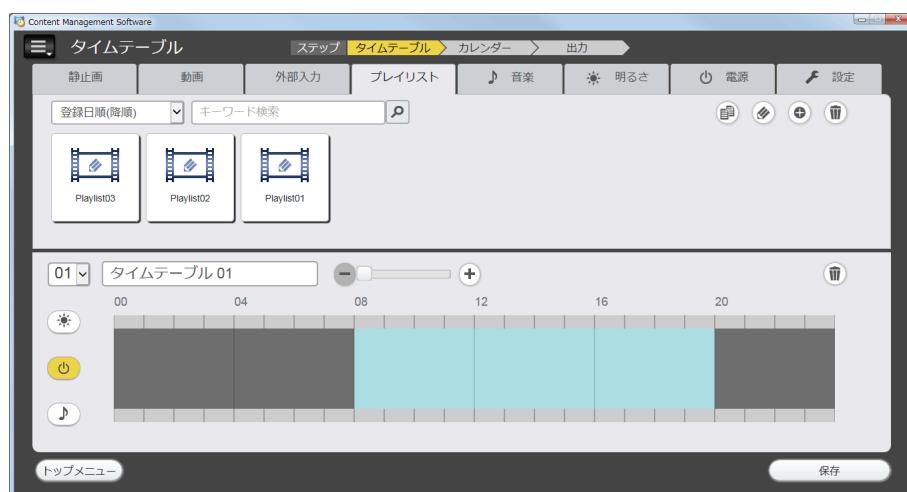
登録済みのプレイリストを複製します。

#### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33 ページ) をご覧ください。

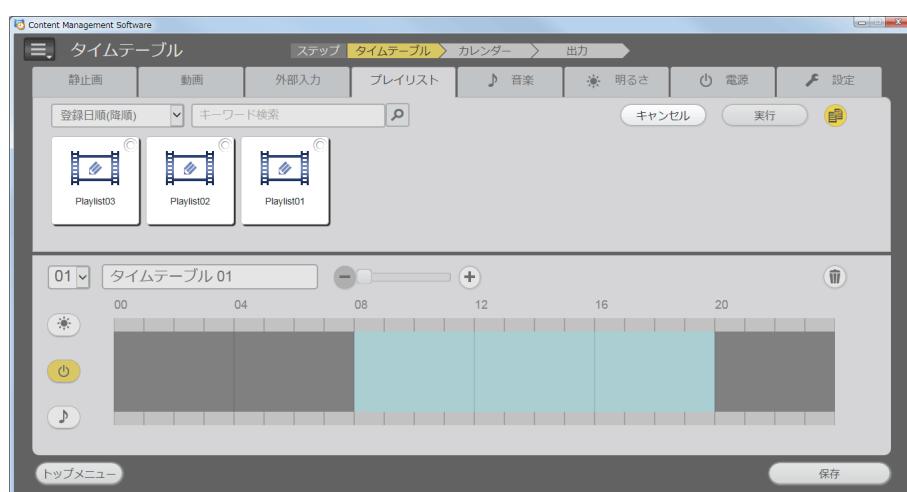
#### 2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。



#### 3 コンテンツ一覧のを選択する

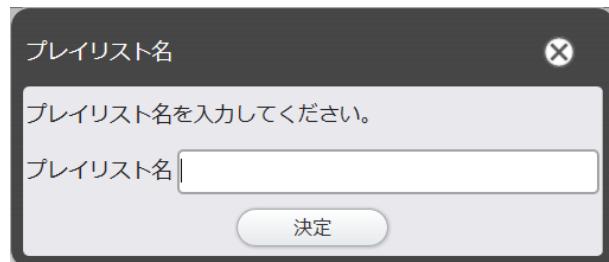
- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



---

#### 4 複製するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- プレイリスト名入力画面が表示されます。



#### 5 プレイリスト名を入力し、[決定] ボタンをクリックする

- プレイリスト名は、最大 24 文字まで入力できます。
- 複製したプレイリストがコンテンツ一覧に表示され、スケジュールに登録されます。

# タイムテーブルの編集について

## タイムテーブルを編集する

タイムテーブルにコンテンツを登録したり、タイムテーブル名を変更したりすることができます。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

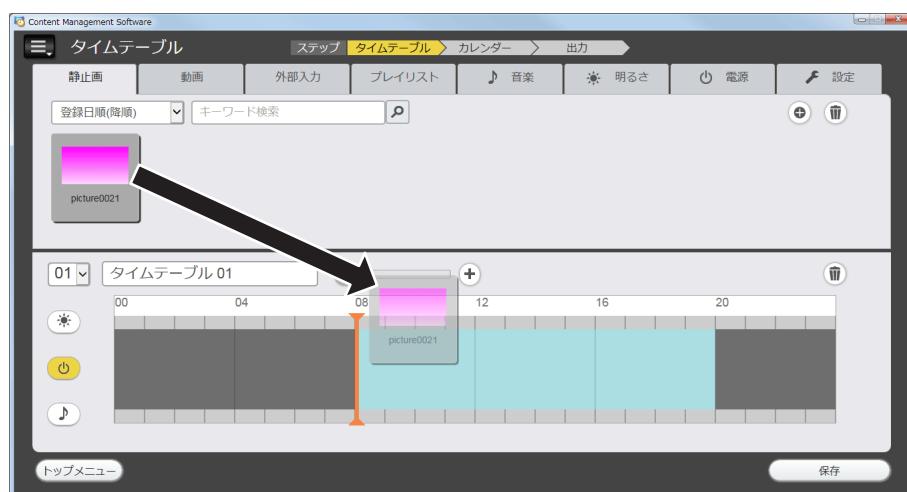
- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは “コンテンツを編集する” (☞ 33 ページ) をご覧ください。

### 2 コンテンツ種類タブの中からタイムテーブルに登録するコンテンツのタブをクリックする

- クリックすると、コンテンツ一覧の表示が切り換わります。

### 3 コンテンツをタイムテーブルに登録する

- タイムテーブルに登録するコンテンツを、コンテンツ一覧から画面下部のタイムテーブル上にドラッグ & ドロップします。

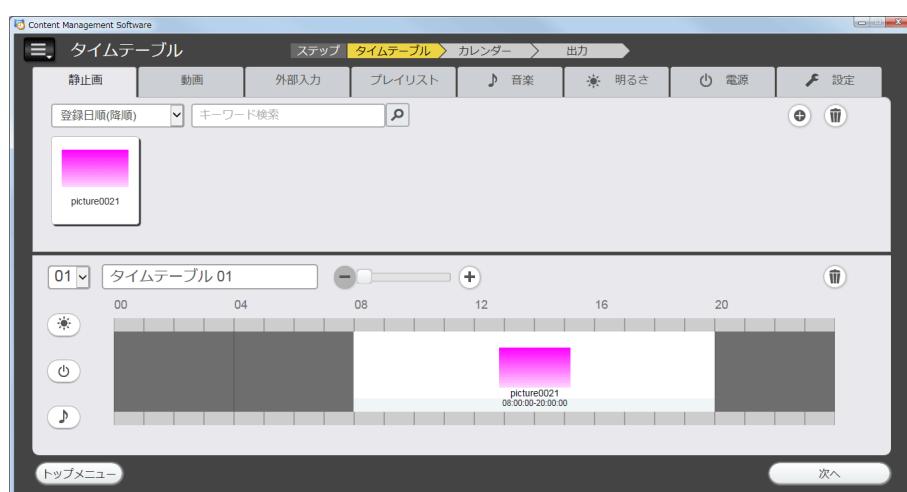


### 4 タイムテーブル名を入力する

- タイムテーブル名欄に名称を入力してください。タイムテーブル名は、最大 24 文字まで入力できます。

### 5 [保存] ボタンをクリックする

- 作成したタイムテーブルがスケジュールに登録されます。
- タイムテーブル登録時に、タイムテーブル管理番号が自動的に付与されます。
- 続けてタイムテーブルを作成する場合は、“タイムテーブルを新規に作成する” (☞ 43 ページ) をご覧ください。



## お願い

- 電源コンテンツは、突然機器が投写を開始しても、機器周辺の人の目に光源からの光が入らない設置環境の場合にのみ、タイムテーブルに登録してください。

## お知らせ

- タイムテーブル名欄に名称を入力しないで【保存】ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されている初期名称で保存されます。
- タイムテーブル上部の【-】/【+】ボタンやスライダーを操作することで、表示スケールを拡大したり、縮小したりすることができます。また、タイムテーブル上でマウスホイールを操作することで、表示スケールの拡大 / 縮小の調整も行えます。
- 【日替時刻】で設定した1日の開始時刻をまたいでタイムテーブルにコンテンツを登録することはできません。【日替時刻】は、【設定】タブ画面で設定できます。(☞ 23ページ)
- 連続した時間でタイムテーブルに電源コンテンツを登録することはできません。前後の電源コンテンツとの間隔を1分以上空けてタイムテーブルに登録してください。

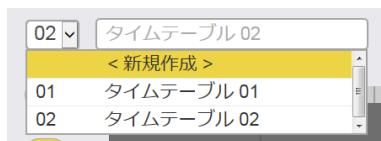
## タイムテーブルを新規に作成する

タイムテーブルを新規に作成します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33ページ)をご覧ください。

### 2 タイムテーブル管理番号欄をクリックし、【<新規作成>】を選択する



- 新しいタイムテーブルが表示されます。タイムテーブルにコンテンツを登録する方法について、詳しくは“タイムテーブルを編集する”(☞ 42ページ)をご覧ください。

## お知らせ

- タイムテーブルはスケジュールごとに最大99個まで登録できます。
- 1つのタイムテーブルには、コンテンツの種類（映像 / 音楽 / 明るさ / 照明シーン / 電源）ごとにそれぞれ最大100個のコンテンツを登録できます。

## タイムテーブルに登録した映像コンテンツを削除する

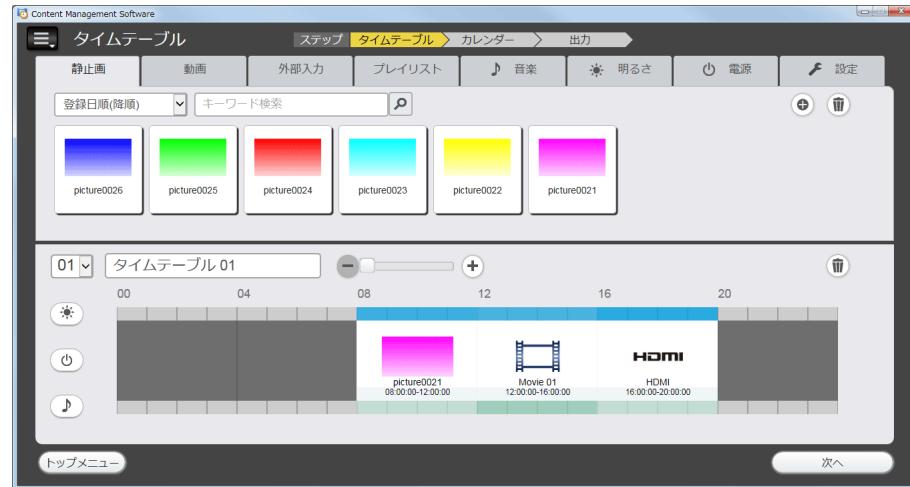
タイムテーブルに登録されている映像コンテンツ（静止画 / 動画 / 外部入力コンテンツ、プレイリスト）を削除します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33ページ)をご覧ください。

## 2 タイムテーブルの $\star$ 、 $\odot$ 、 $\downarrow$ を非選択状態にする

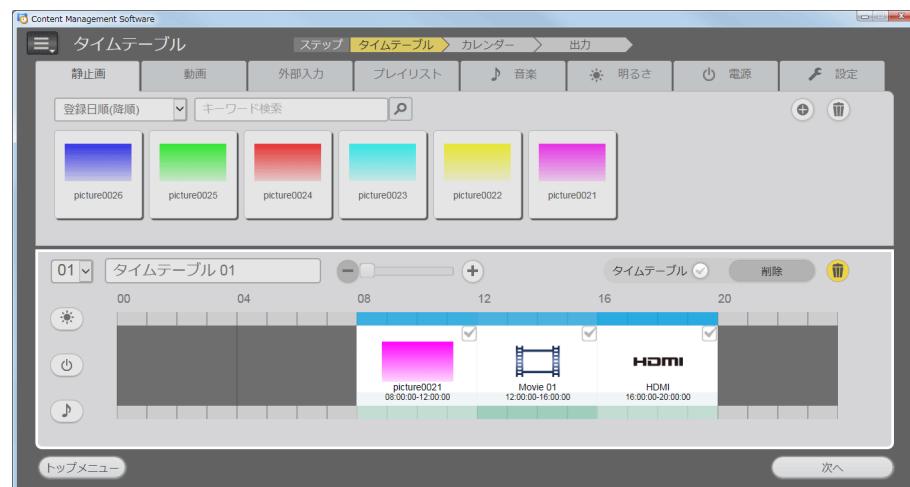
- 黄色になっているアイコンがある場合は、そのアイコンをクリックして選択を解除してください。



- 照明運動機能が有効の場合、 $\odot$ ではなく、 $\star$ が表示されます。設定について詳しくは、“マルチ調光調色システム設定を行う”（☞ 50 ページ）をご覧ください。

## 3 タイムテーブルの $\text{X}$ をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度 $\text{X}$ をクリックしてください。



## 4 削除する映像コンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

## 5 [削除] ボタンをクリックする

## 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択した映像コンテンツがタイムテーブルから削除されます。
- タイムテーブルからコンテンツを削除しても、そのコンテンツはスケジュールから削除されません。

## タイムテーブルに登録した音楽コンテンツを削除する

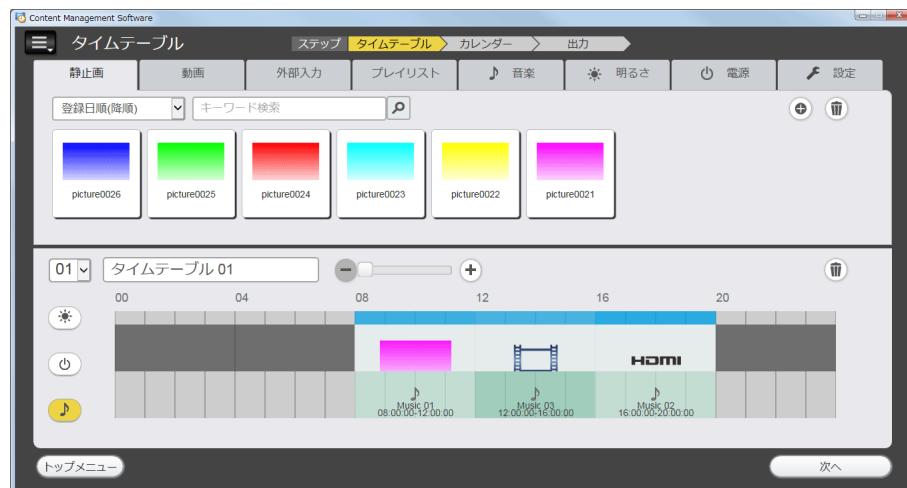
タイムテーブルに登録されている音楽コンテンツを削除します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（☞ 33 ページ）をご覧ください。

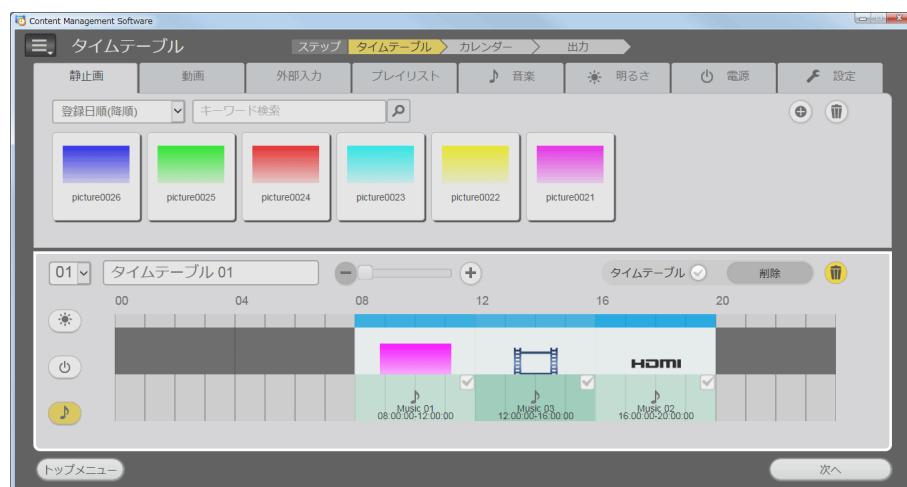
## 2 タイムテーブルの□をクリックし、選択状態にする

- 選択するとアイコンが黄色になります。
- アイコンが白色の場合は非選択状態です。もう一度アイコンをクリックしてください。



## 3 タイムテーブルの○をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度○をクリックしてください。



## 4 削除する音楽コンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

## 5 [削除] ボタンをクリックする

## 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択した音楽コンテンツがタイムテーブルから削除されます。

## タイムテーブルに登録した明るさコンテンツを削除する

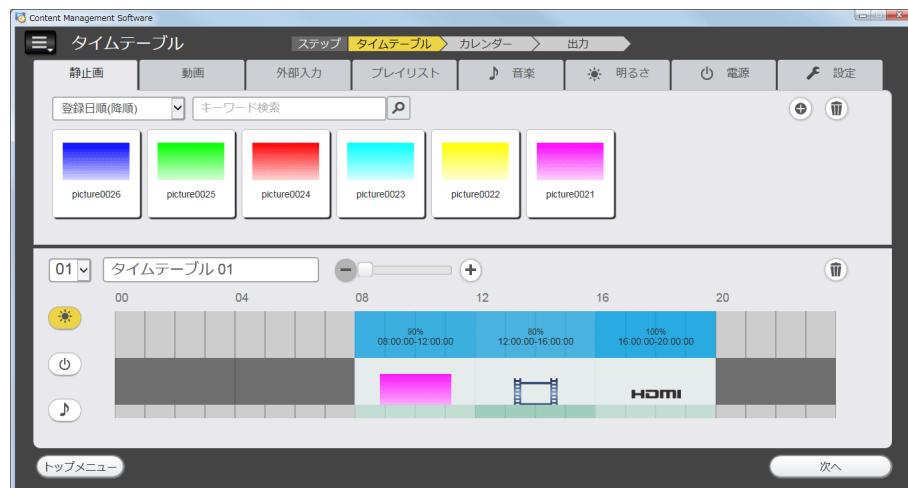
タイムテーブルに登録されている明るさコンテンツを削除します。

## 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33 ページ) をご覧ください。

## 2 タイムテーブルの<sup>●</sup>をクリックし、選択状態にする

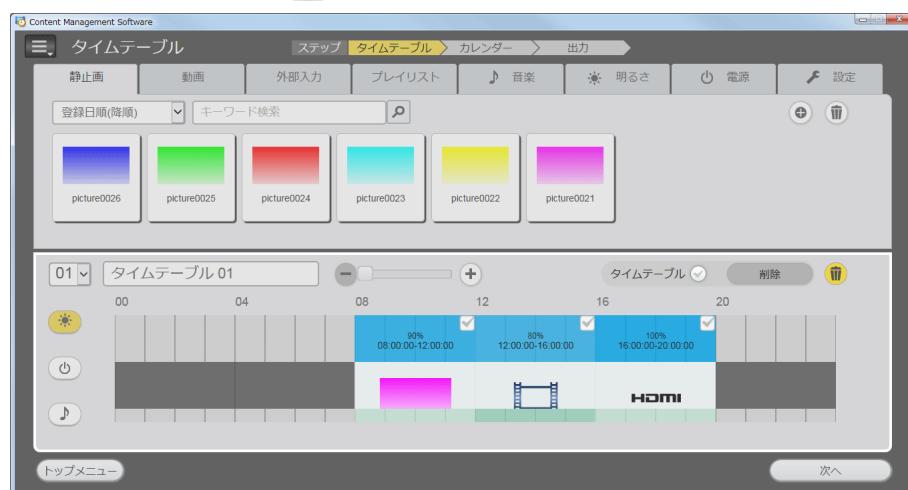
- 選択するとアイコンが黄色になります。
- アイコンが白色の場合は非選択状態です。もう一度アイコンをクリックしてください。



- 照明連動機能が有効の場合、<sup>●</sup>ではなく、<sup>※</sup>が表示されます。設定について詳しくは、“マルチ調光調色システム設定を行う”（☞ 50 ページ）をご覧ください。

## 3 タイムテーブルの<sup>削除</sup>をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度<sup>削除</sup>をクリックしてください。



## 4 削除する明るさコンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

## 5 [削除] ボタンをクリックする

## 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択した明るさコンテンツがタイムテーブルから削除されます。

## タイムテーブルに登録した照明シーンコンテンツを削除する

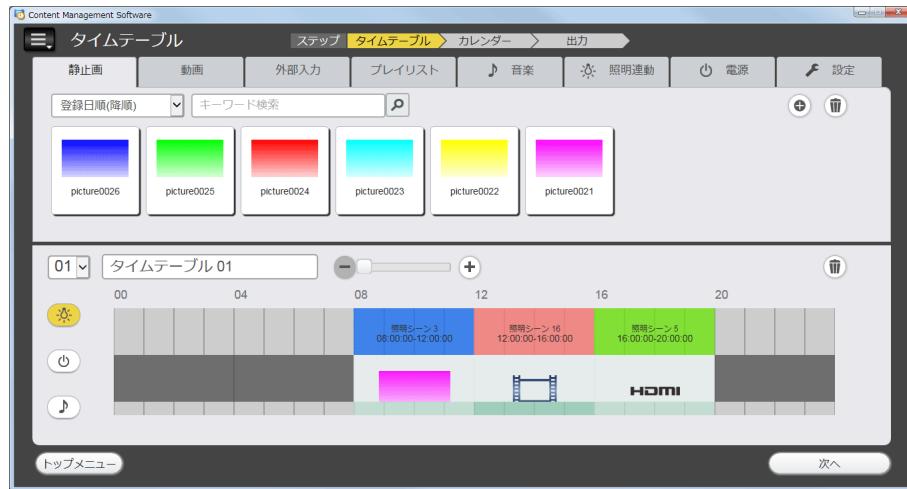
タイムテーブルに登録されている照明シーンコンテンツを削除します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは “コンテンツを編集する”（☞ 33 ページ）をご覧ください。

## 2 タイムテーブルの※をクリックし、選択状態にする

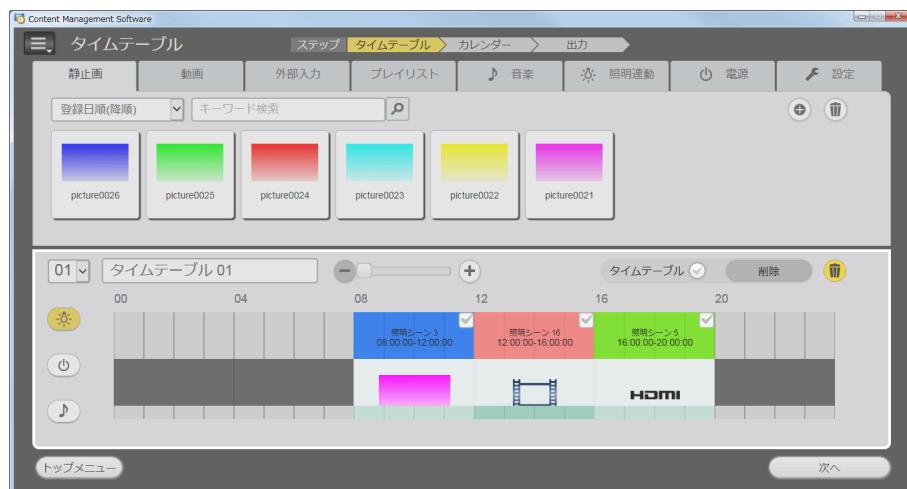
- 選択するとアイコンが黄色になります。
- アイコンが白色の場合は非選択状態です。もう一度アイコンをクリックしてください。



- ※が表示されていない場合は、照明運動機能を有効にしてください。設定について詳しくは、“マルチ調光調色システム設定を行う”（☞ 50 ページ）をご覧ください。

## 3 タイムテーブルの垃圾桶をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度垃圾桶ボタンをクリックしてください。



## 4 削除する照明シーンコンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

## 5 [削除] ボタンをクリックする

## 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択した照明シーンコンテンツがタイムテーブルから削除されます。

## タイムテーブルに登録した電源コンテンツを削除する

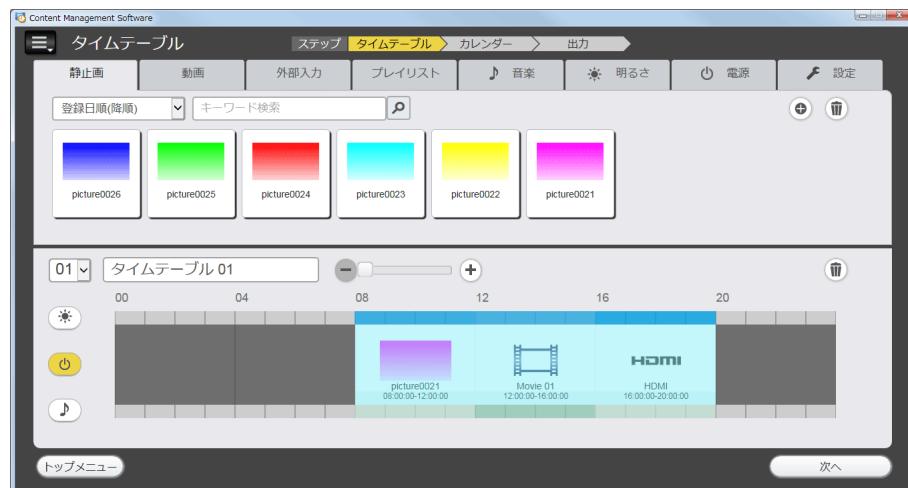
タイムテーブルに登録されている電源コンテンツを削除します。

## 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（☞ 33 ページ）をご覧ください。

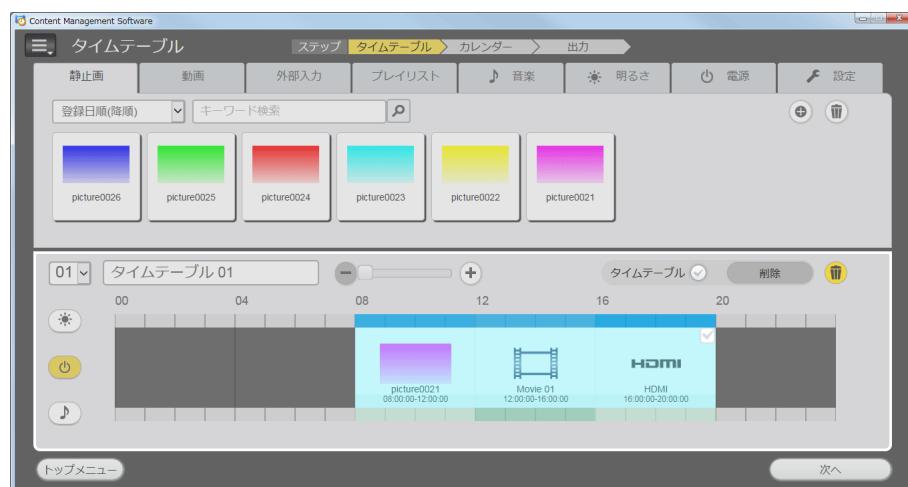
## 2 タイムテーブルの○をクリックし、選択状態にする

- 選択するとアイコンが黄色になります。
- アイコンが白色の場合は非選択状態です。もう一度アイコンをクリックしてください。



## 3 タイムテーブルの○をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度○をクリックしてください。



## 4 削除する電源コンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

## 5 [削除] ボタンをクリックする

## 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択した電源コンテンツがタイムテーブルから削除されます。

### タイムテーブルを削除する

登録されているタイムテーブルを削除します。

#### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33 ページ) をご覧ください。

#### 2 タイムテーブル管理番号欄をクリックし、削除したいタイムテーブルを選択する

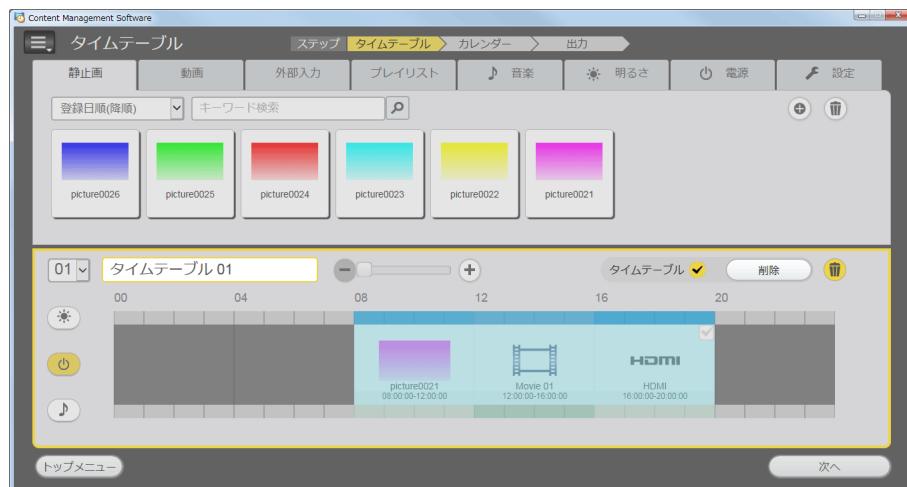
- 選択したタイムテーブルが表示されます。

### 3 タイムテーブルの[削除]をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度[削除]をクリックしてください。

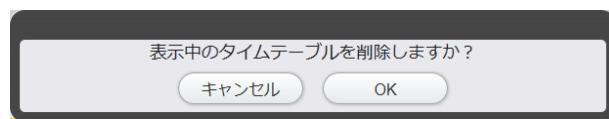
### 4 [タイムテーブル] 欄にチェックを入れる

- タイムテーブルを削除できる状態になります。
- タイムテーブルに登録されているコンテンツを削除する場合は、[タイムテーブル] 欄のチェックをはずしてください。



### 5 [削除] ボタンをクリックする

### 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択したタイムテーブルが削除されます。

#### お知らせ

- 削除対象のタイムテーブルがカレンダーに登録されている場合は、そのタイムテーブルを削除することはできません。

## タイムテーブルに登録したコンテンツの設定を変更する

タイムテーブルに登録されているコンテンツの設定を変更します。

### 1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”(☞ 33 ページ) をご覧ください。

### 2 タイムテーブル上で、設定を変更するコンテンツをダブルクリックする

- 設定を変更するコンテンツごとに、[コンテンツ編集] 画面が表示されます。

### 3 各種設定を行い、[決定] ボタンをクリックする

- タイムテーブルに登録されたコンテンツの設定が更新されます。

#### お知らせ

- 明るさコンテンツの [明るさ] を変更して [決定] ボタンをクリックすると、そのコンテンツが新たに登録され、コンテンツ一覧に表示されます。

## タイムテーブルに登録したコンテンツの時間を調整する

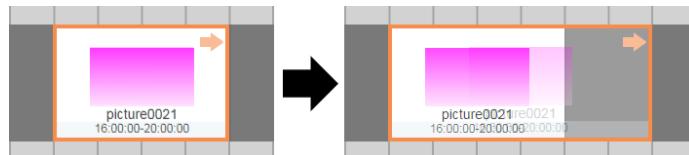
タイムテーブル上に配置されたコンテンツを選択し、開始時刻や終了時刻、再生時間を調整することができます。

### ■ ドラッグ操作でコンテンツの時間を調整する場合

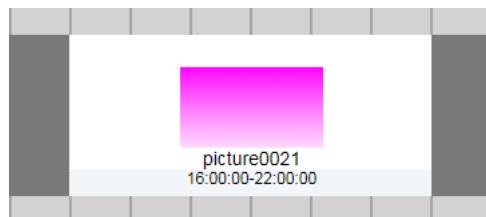
- ・タイムテーブル上のコンテンツをクリックすると、コンテンツの上部の両端にハンドルが表示されます。



- ・コンテンツの開始時刻または終了時刻のどちらかのハンドルを選択し、調整したい時刻までドラッグします。



- ・ドラッグした範囲内の時間が再生時間として、コンテンツに適用されます。

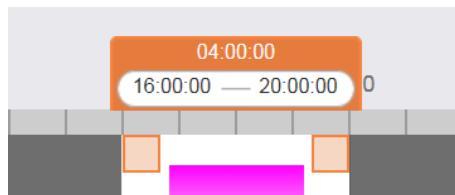


### お知らせ

- ・すでに調整したい位置に別のコンテンツが配置されている場合、位置を調整しようとしているコンテンツの方が優先されます。

### ■ コンテンツの時間を直接入力して調整する場合

- ・タイムテーブル上のコンテンツをクリックすると、[時間表示]（開始時刻 / 終了時刻 / 再生時間）が表示されます。



- ・調整したい [時間表示] を選択し、直接入力してコンテンツの時間を調整します。

## マルチ調光調色システム設定を行う

マルチ調光調色システムと連携して照明器具の明るさと色温度をコントロールすることができます。詳しくは、以下の URL を参照してください。なお、マルチ調光調色システム設定は、NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズの機器には対応していません。

<http://www2.panasonic.biz/ls/lighting/shisetsu/m-chokochoshoku/index.html>

### 1 タイムテーブル】画面を表示する

- ・[タイムテーブル】画面の表示方法について、詳しくは “コンテンツを編集する” (☞ 33 ページ) をご覧ください。

## 2 [タイムテーブル] 画面で、[設定] タブをクリックする

- [設定] タブ画面が表示されます。



## 3 [マルチ調光調色システム] ボタンをクリックする

- [設定] タブ画面の表示内容が、[マルチ調光調色システム設定] 画面に切り換わります。



## 4 [マルチ調光調色システムを有効にする] チェックボックスにチェックを入れる

- 照明連動機能が有効になります。

## 5 [エリア番号] を設定する

- [マルチ調光調色システム設定] 画面で、あらかじめ設定したエリア番号を設定してください。
- [マルチ調光調色システム設定] 画面の 1 つのエリアのみ制御できます。

## 6 [グループ番号] を設定する

- [マルチ調光調色システム設定] 画面であらかじめ設定した照明器具の調光 / 調色レベルを、共通に調節するグループ番号を設定してください。

## 7 [再生時間設定] を設定する

- 照明シーンコンテンツのデフォルト再生時間を設定します。

## 8 [フェード時間] を設定する

- 照明シーンコンテンツのデフォルトフェード時間を設定します。

## 9 [保存] ボタンをクリックする

- 設定した内容が保存されます。

### お知らせ

- マルチ調光調色システムを使用する場合は、有線 LAN 経由で機器にアクセスしてください。マルチ調光調色システムの使用時、機器の無線 LAN は、マルチ調光調色システムとの接続に使用されます。

# スケジュールの編集について

作成済みのスケジュールの複製や削除を行うことができます。

## スケジュールを新規に作成する

スケジュールを新規に作成します。

### お知らせ

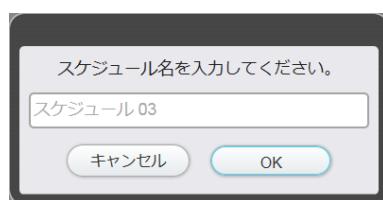
- 作成済みのスケジュールが存在する場合の手順になります。

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 新規作成をクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。



### 3 スケジュール名を入力し、[OK] ボタンをクリックする

- [タイムテーブル] 画面が表示されます。

### お知らせ

- スケジュールは最大 99 個まで登録できます。
- スケジュール名を入力しないで [OK] ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されている初期名称で保存されます。

## スケジュール名を変更する

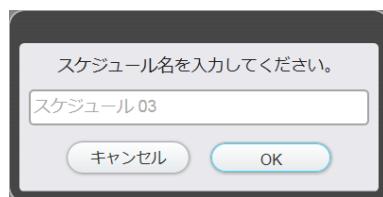
スケジュール名を変更します。

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 スケジュール一覧でスケジュール名を変更したいスケジュールを右クリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。



### 3 スケジュール名を入力し、[OK] ボタンをクリックする

- スケジュール名が変更されます。

### お知らせ

- スケジュール名を変更しないで [OK] ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されているスケジュール名のままで保存されます。

## スケジュールを複製する

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

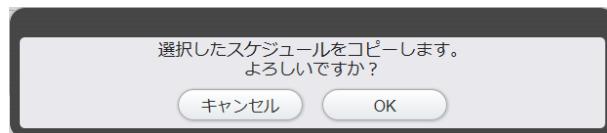
- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。



### 2 スケジュール一覧でコピーしたいスケジュールを選択する

### 3 スケジュール一覧の削除アイコンをクリックする

### 4 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



### 5 スケジュール名を入力し、[OK] ボタンをクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。スケジュールの名称を入力してください。
- スケジュールがコピーされます。

## お知らせ

- トップメニュー画面の「確認」メニューから「スケジュールで確認」をクリックして表示されるスケジュール一覧でも、スケジュールを複製することができます。
- スケジュール名を入力しないで「OK」ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されている名称（「スケジュール名」 + 「のコピー」）で保存されます。

## スケジュールを削除する

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

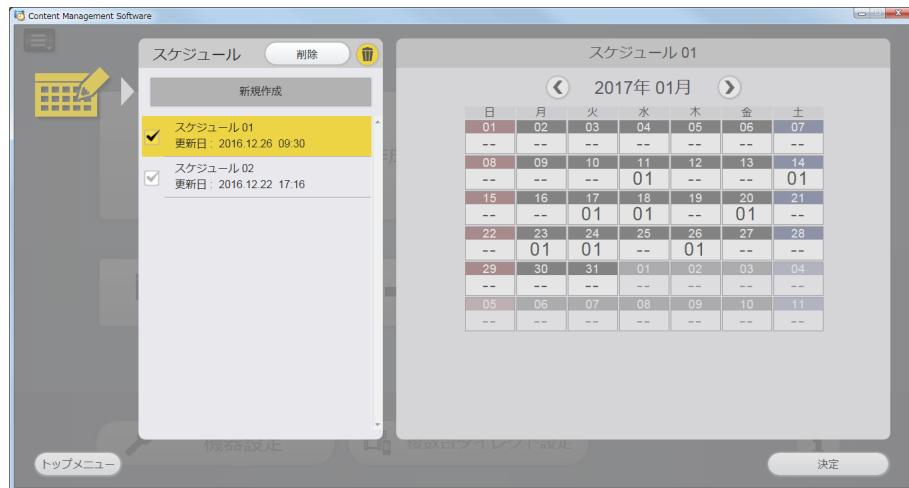
- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 スケジュール一覧の削除アイコンをクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度削除アイコンをクリックします。

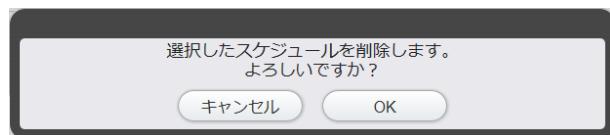
### 3 削除したいスケジュールを選択する

- 選択したスケジュールに黄色い枠とチェックマークが表示されます。
- 複数のスケジュールを選択できます。
- 選択を解除する場合は、選択したスケジュールのチェックをはずしてください。



### 4 [削除] ボタンをクリックする

### 5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択したスケジュールが削除されます。

#### お知らせ

- トップメニュー画面の「確認」メニューから「スケジュールで確認」をクリックして表示されるスケジュール一覧でも、スケジュールを削除することができます。

# カレンダーの設定について

## タイムテーブルをカレンダーに設定する

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

### 3 カレンダーで、タイムテーブルを設定する日をクリックする

- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、選択状態になっている日を再度クリックします。

15	16	17	18	19	20	21
--	--	01	01	--	--	--

### 4 タイムテーブルを設定する

- 選択状態の日付で右クリック、もしくはタッチ操作の長押しを行い、サブメニューを表示します。
- 設定したいタイムテーブルを選択し、クリックします。
- 設定を解除する場合は、【<設定なし>】を選択します。



## お知らせ

- タイムテーブルは、一度に複数の日付に設定することができます。複数の日付を選択した後、最後に選択した日付でサブメニューを表示させ、設定したいタイムテーブルを選択してクリックすると、選択した日付に対して、同じタイムテーブルを設定することができます。

## 複数選択と複数時の設定について

複数の日を選択するには、個別に日を選択する方法と、連続した日をまとめて選択する方法があります。

## お知らせ

- 複数選択できる範囲は、カレンダーに表示されている月のみです。

## 個別に日を選択する場合

詳しくは、“タイムテーブルをカレンダーに設定する”（☞ 55 ページ）をご覧ください。

## 連続した日をまとめて選択する場合

### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

### 2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

### 3 まとめて選択したい最初の日をクリックする

- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、選択状態になっている日を再度クリックします。

## 4 「Shift」キーを押しながら、まとめて選択したい最後の日をクリックする

- 選択した期間のすべての日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、「Shift」キーを押したまま、選択状態になっている日を再度クリックします。

## 5 タイムテーブルを設定する

- 選択状態の日付で右クリック、もしくはタッチ操作の長押しを行い、サブメニューを表示します。
- 設定したいタイムテーブルを選択し、クリックします。
- 設定を解除する場合は、[<設定なし>] を選択します。
- 選択した期間のすべての日に、サブメニューから選択したタイムテーブルが設定されます。設定方法について、詳しくは“タイムテーブルをカレンダーに設定する”(☞ 55 ページ)をご覧ください。

### 【曜日繰り返し設定】について

曜日ごとに毎週同じタイムテーブルを設定します。この場合、スケジュールの登録期間の制限はありません。

#### 1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

#### 2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

#### 3 カレンダーで、タイムテーブルを設定する日をクリックする

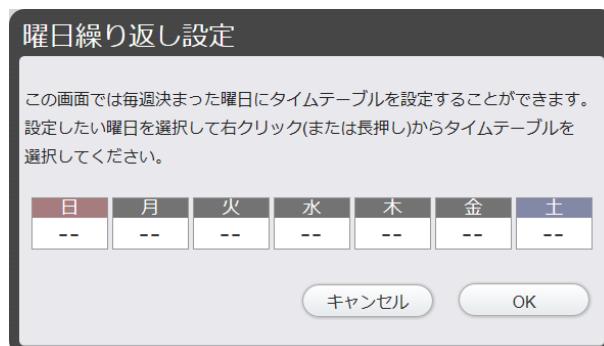
- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、選択状態になっている日を再度クリックします。

#### 4 選択状態になった日を右クリック、もしくはタッチ操作の長押しをする

- サブメニューが表示されます。

#### 5 [<曜日繰り返し>] を選択する

- [曜日繰り返し設定] 画面が表示されます。



#### 6 タイムテーブルを設定したい曜日を選択する

- クリックした曜日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。

#### 7 選択状態になった曜日を右クリック、もしくはタッチ操作の長押しをする

- サブメニューが表示されます。

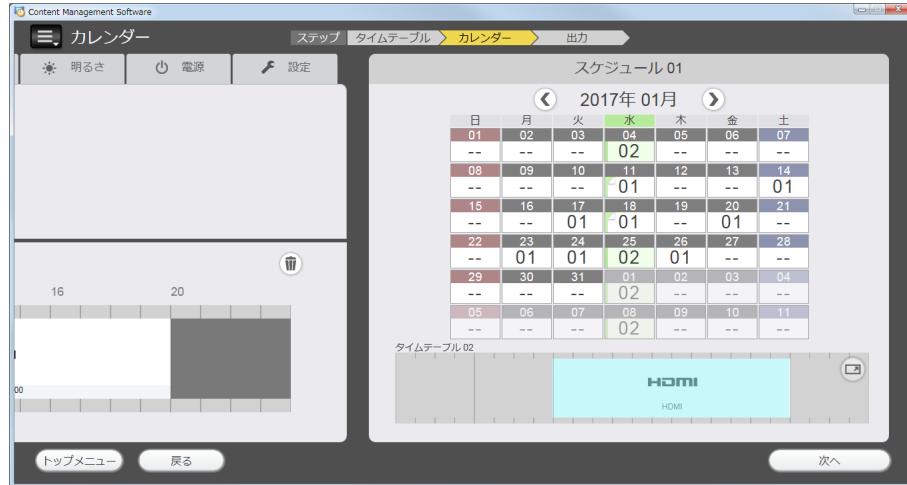
#### 8 サブメニューで設定したいタイムテーブルを選択する

- 設定を解除する場合は、[<設定なし>] を選択します。



## 9 [OK] ボタンをクリックする

- 設定した曜日のすべての日に、設定したタイムテーブルの管理番号が表示されます。



### お知らせ

- [曜日繰り返し設定] でタイムテーブルを設定している曜日でも、個別にタイムテーブルが設定されていれば、個別に設定されているタイムテーブルが優先されます。[曜日繰り返し設定] の設定を優先したい場合は、個別のタイムテーブルの設定を解除してから設定してください。

### ■ カレンダーの表示について

カレンダーに設定された内容によって、カレンダーの表示方法が変わります。

#### ・特定の日付にのみ個別でタイムテーブルが設定（個別設定）されている場合

- カレンダー上に のように表示されます。

#### ・曜日繰り返しのみが設定されている場合

- カレンダー上に のように表示されます。

#### ・曜日繰り返し設定と個別設定が重複して設定されている場合

- カレンダー上に のように表示されます。

#### ・曜日繰り返し設定が存在している曜日について

- カレンダー上に のように表示されます。

### お知らせ

- すでに曜日繰り返し設定がカレンダー上に設定されている場合、個別設定を行うと、個別設定の方が優先されます。

## タイムテーブルの拡大表示について

カレンダーに設定されているタイムテーブルを拡大して表示することができます。

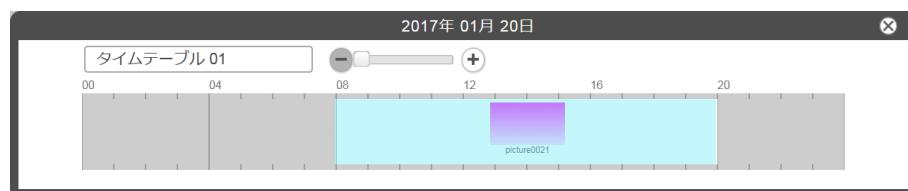
### 1 カレンダーから拡大表示したい日付を選択する

- 選択した日付のタイムテーブルが、カレンダーの下部に表示されます。



### 2 タイムテーブルの□をクリックする

- タイムテーブルが拡大して表示されます。



- 拡大表示を終了する場合は、**X**をクリックしてください。

# 作成済みのスケジュールを出力する

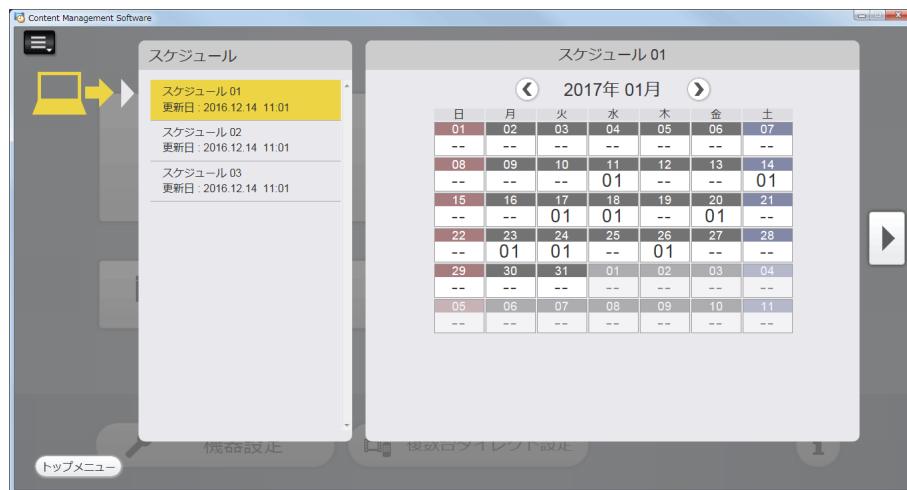
作成済みのスケジュールを、SD、または LAN の 2 通りの方法で出力できます。

[出力] 画面について、詳しくは “[出力] 画面” (☞ 27 ページ) をご覧ください。

LAN 経由で機器に直接出力する場合は、あらかじめ出力機器のネットワーク情報を登録しておいてください。詳しくは、“出力機器の情報を登録する” (☞ 69 ページ) をご覧ください。

## 1 トップメニュー画面で [出力] メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。



## 2 スケジュール一覧で出力したいスケジュールを選択する

### 3 [▶] ボタンをクリックする

- [出力] 画面が表示されます。

選択したスケジュールを、どの機器に対してどのように出力するかを設定します。



## 4 出力方法と出力機器を選択する

- 作成したスケジュールに対して、出力方法と出力機器を選択します。選択した方法と機器は黄色く表示されます。また、選択した機器にはチェックマークが付きます。



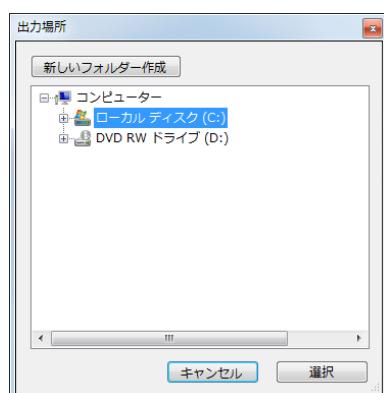
## 5 [出力] ボタンをクリックする

- 出力方法と出力機器を選択し、[出力] ボタンをクリックします。

### ■ [SD] の場合

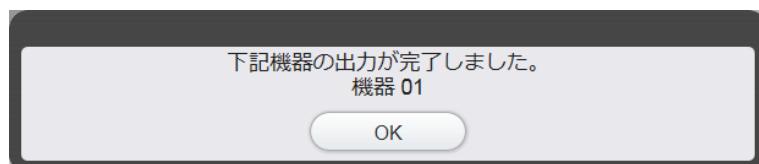
#### i) [出力] ボタンをクリックする

- 出力場所の選択画面が表示されます。



#### ii) 出力場所を選択し、[選択] ボタンをクリックする

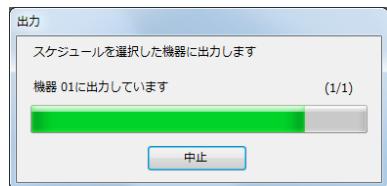
- 選択場所にスケジュールが出力され、出力完了の確認画面が表示されます。
- 出力場所にリムーバブルメディアを選択した場合、確認画面が表示されます。SD カードを挿入して、[OK] ボタンをクリックしてください。



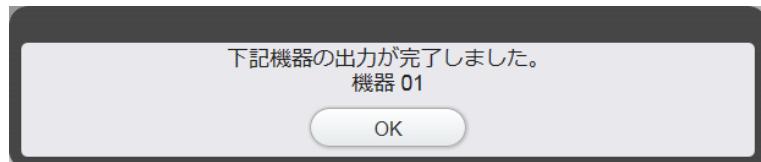
## ■ [LAN] の場合

### i) [出力] ボタンをクリックする

- 選択した機器のネットワーク設定を経由して、出力が可能かどうかのチェックを行います。



- 出力が完了したら、出力完了の確認画面が表示されます。



## お知らせ

- 以前出力したデータが出力先に設定されている場合は、以前のデータが新しく出力したデータに置き換わります。
- LAN 経由で出力する場合は、機器に SD カードが挿入されているかを確認してください。
- 前回別のスケジュールで出力した機器に対しては、機器名の右端に が表示されます。
- 機器がスケジュール再生中の場合、LAN で出力することはできません。
- LAN 経由で出力中に、機器でスケジュールの再生を開始した場合、その機器の動作保証はいたしません。
- スケジュールのサイズが 2 GB を超える場合、NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズに対して LAN で出力することはできません。
- スケジュールのサイズによっては、出力が完了するまでに時間がかかる場合があります。

# 作成したスケジュールの内容を確認する

コンテンツマネジメントソフトウェアで作成・保存されているスケジュールの設定状態を確認できます。確認方法は、日付から選択する方法と、スケジュールから選択する方法の2通りがあります。

## 日付を選択して確認する場合

どの機器にどのようなタイムテーブルが設定されているかを、日付ごとに確認できます。

### 1 トップメニュー画面で【確認】メニューをクリックする

- ・【確認】メニュー画面が表示されます。

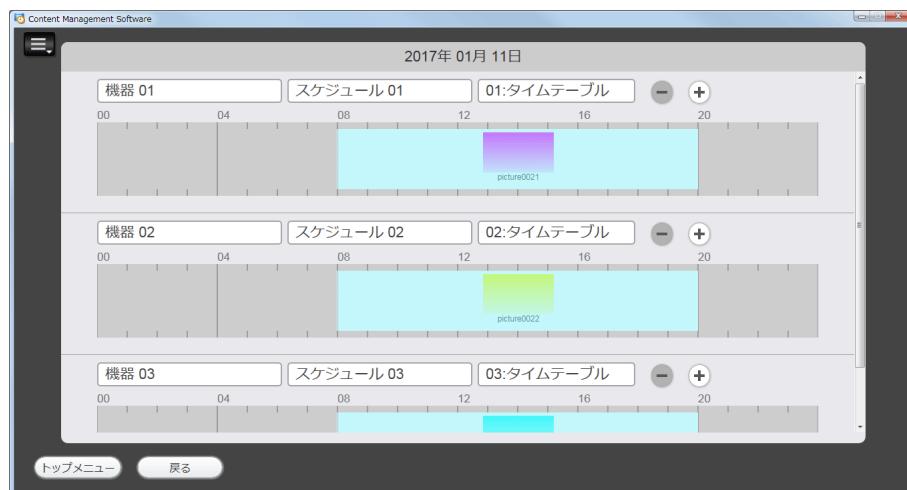
### 2 【日付で確認】をクリックする

- ・カレンダーが表示されます。



### 3 確認したい日付を選択し、【確認】ボタンをクリックする

- ・選択した日に設定されているタイムテーブルが、機器ごとに表示されます。
- ・他の日付を確認する場合は、【戻る】ボタンをクリックし、カレンダーに戻って日付を選択します。



## スケジュールを選択して確認する場合

日付ごとに設定されているタイムテーブルを確認できます。

### 1 トップメニュー画面で【確認】メニューをクリックする

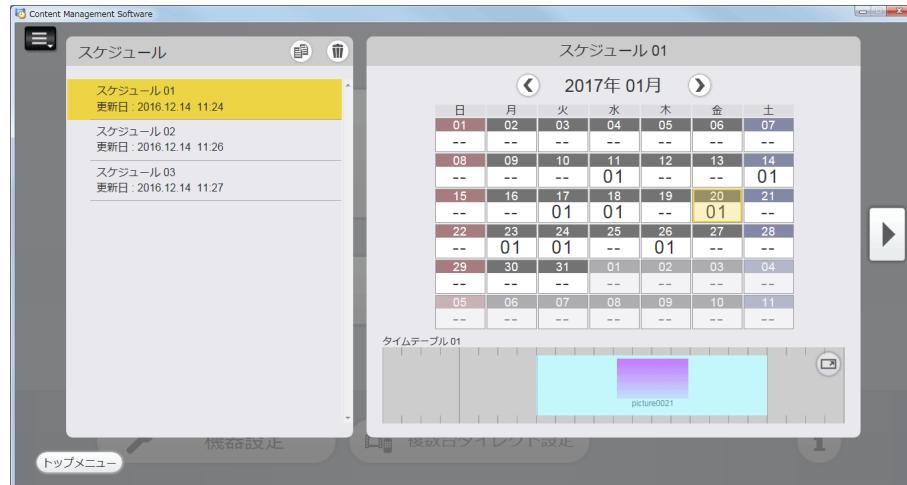
- ・【確認】メニュー画面が表示されます。

### 2 【スケジュールで確認】をクリックする

- ・画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

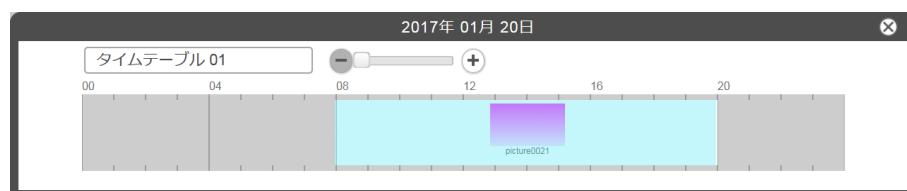
### 3 スケジュール一覧で確認したいスケジュールを選択する

- 選択したスケジュールの内容を、カレンダーで確認できます。



### 4 カレンダーで確認したい日付をクリックする

- タイムテーブルを設定している日付をクリックすると、カレンダーの下にタイムテーブルが表示されます。
- タイムテーブルの□をクリックすると、タイムテーブルが拡大して表示されます。



### 5 [▶] ボタンをクリックする

- [前回出力履歴] 画面が表示されます。  
選択したスケジュールが、前回どの機器にどの出力方法で出力されたかを確認できます。



- 他のスケジュールを確認する場合は、[◀] ボタンをクリックし、スケジュール一覧に戻ってスケジュールを選択します。

# スケジュールを読み込む

コンテンツマネージメントソフトウェアでは、機器に搭載されているコンテンツマネージャーで作成したスケジュールを読み込んで編集することができます。

## SD カードのデータを読み込む

次のデータを、新しいスケジュールとして読み込んで、編集できます。

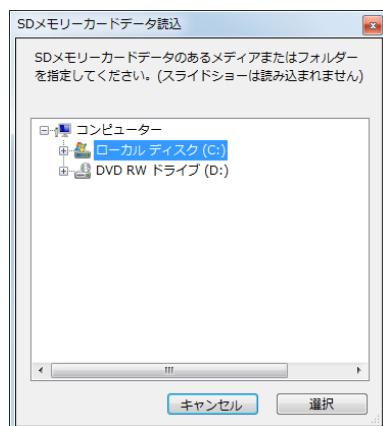
- 機器に搭載されているコンテンツマネージャーで作成されたデータ
- [出力] メニューから出力方法に [SD] を選択して出力したデータ

### 1 トップメニュー画面で【読み込】メニューをクリックする

- [読み込] メニュー画面が表示されます。

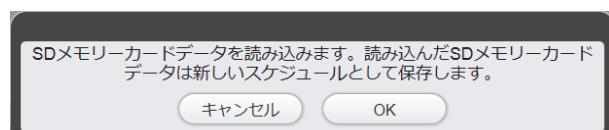
### 2 [SD メモリーカードデータ] をクリックする

- 読み込むデータを選択する画面が表示されます。



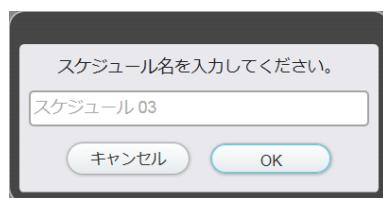
### 3 読み込みたいデータがあるメディア、またはフォルダーを選択し、[選択] ボタンをクリックする

- 「PRIVATE」フォルダーのあるメディア、またはフォルダーを選択してください。  
「PRIVATE」フォルダーについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 新しいスケジュールとして保存するための確認画面が表示されます。



### 4 [OK] ボタンをクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。

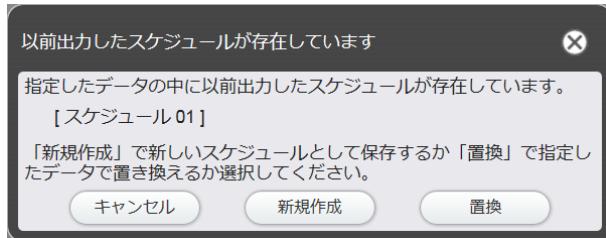


### 5 スケジュール名を入力し、[OK] ボタンをクリックする

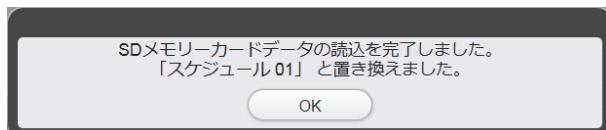
- SD カードデータの読み込みが完了します。

## ■手順 3 で、次の確認画面が表示された場合

- 以前出力したスケジュールが存在する場合に、新しいスケジュールとして作成するか、スケジュールを選択したデータで置き換えるかを選択します。  
新しいスケジュールとして作成する場合は [新規作成] ボタンを、スケジュールを選択したデータで置き換える場合は [置換] ボタンをクリックしてください。



- [新規作成] ボタンをクリックした場合、手順 4 のスケジュール名の入力画面が表示されるので、そのまま手順 5 に進んでください。
- [置換] ボタンをクリックした場合、スケジュールの置き換えが完了した後に確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックしてください。



## ■手順 5 で、次の確認画面が表示された場合

- 読み込むデータの中に複数台ダイレクト設定データが存在する場合に、その複数台ダイレクト設定データを割り当てる機器を選択します。  
複数台ダイレクト設定データを機器に割り当てる場合は割り当てる機器を、複数台ダイレクト設定データを読み込まない場合は [割り当てない] を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



- 機器を選択して [OK] ボタンをクリックした場合、選択した機器への複数台ダイレクト設定データの置き換えが完了した後に確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックしてください。



## お知らせ

- SD カードデータのサイズによっては、読み込みが完了するまでに時間がかかる場合があります。
- コンテンツマネージメントソフトウェアは、コンテンツマネージャーのスライドショーの編集には対応していません。読み込むデータにスライドショーが含まれていた場合、そのデータを読み込んだ時点でスライドショーは破棄されます。

## 機器でバックアップしたデータを読み込む

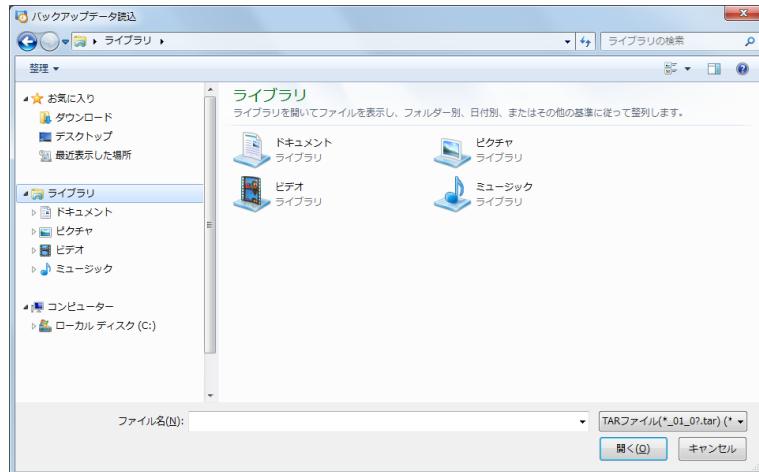
機器に搭載されているコンテンツマネージャーでバックアップしたデータを読み込むことができます。

### 1 トップメニュー画面で [読み込み] メニューをクリックする

- [読み込み] メニュー画面が表示されます。

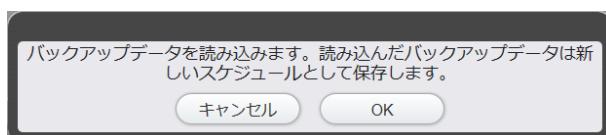
## 2 [バックアップデータ] をクリックする

- 読み込むデータを選択する画面が表示されます。



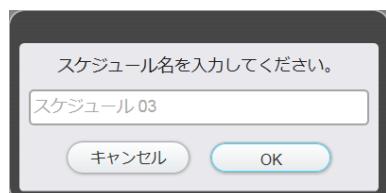
## 3 読み込みたいバックアップデータを選択し、[開く] ボタンをクリックする

- バックアップデータを新しいスケジュールとして保存するための確認画面が表示されます。



## 4 [OK] ボタンをクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。



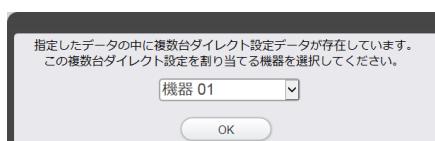
## 5 [OK] ボタンをクリックする

- バックアップデータの読み込みが完了します。

### ■手順 5 で、次の確認画面が表示された場合

- 読み込むデータの中に複数台ダイレクト設定データが存在する場合に、その複数台ダイレクト設定データを割り当てる機器を選択します。

複数台ダイレクト設定データを機器に割り当てる場合は割り当てる機器を、複数台ダイレクト設定データを読み込まない場合は [割り当てない] を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



- 機器を選択して [OK] ボタンをクリックした場合、選択した機器への複数台ダイレクト設定データの置き換えが完了した後に確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックしてください。



### お知らせ

- バックアップデータのサイズによっては、読み込みが完了するまでに時間がかかる場合があります。

# 別のコンピューターにデータを移行する

コンテンツマネージメントソフトウェアは、異なるコンピューターへデータを移行することができます。コンテンツマネージメントソフトウェアが管理するデーター式を、「移行データ」として一括出力させたり、一括読み込みさせたりもできます。また、現在使用しているコンテンツやスケジュールすべてを、コンテンツマネージメントソフトウェアをインストールしている別のコンピューターへ移行することもできます。

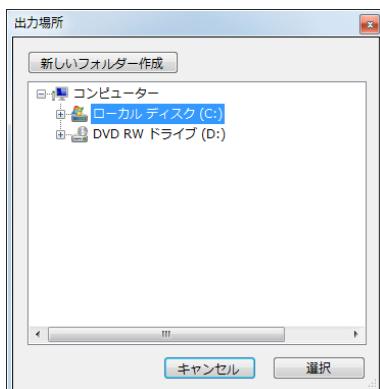
## 移行データを出力する

### 1 トップメニュー画面で【データ移行】メニューをクリックする

- [データ移行] メニュー画面が表示されます。

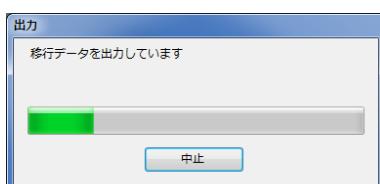
### 2 【出力】をクリックする

- 出力先を選択する画面が表示されます。

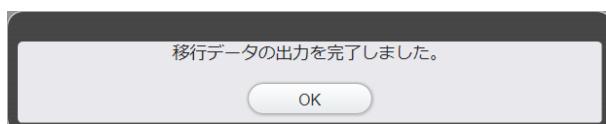


### 3 出力先のフォルダを指定し、【選択】ボタンをクリックする

- 選択できる出力先のフォルダは、次のとおりです。  
コンピューター、ネットワーク共有フォルダ / ドライブ、リムーバブルメディア



- 出力が完了したら、出力完了の確認画面が表示されます。



### 4 【OK】ボタンをクリックする

- 移行データの作成が完了します。
- データのファイルサイズが 2 GB 以上の場合、移行データのファイルは複数に分割されます。

## お知らせ

- 移行データには、タイムテーブルに登録されているコンテンツや各種設定情報など、該当スケジュールに関するすべての情報が含まれます。
- スケジュールのサイズによっては、出力が完了するまでに時間がかかる場合があります。また、出力先にリムーバブルメディアを指定した場合も、時間がかかる場合があります。

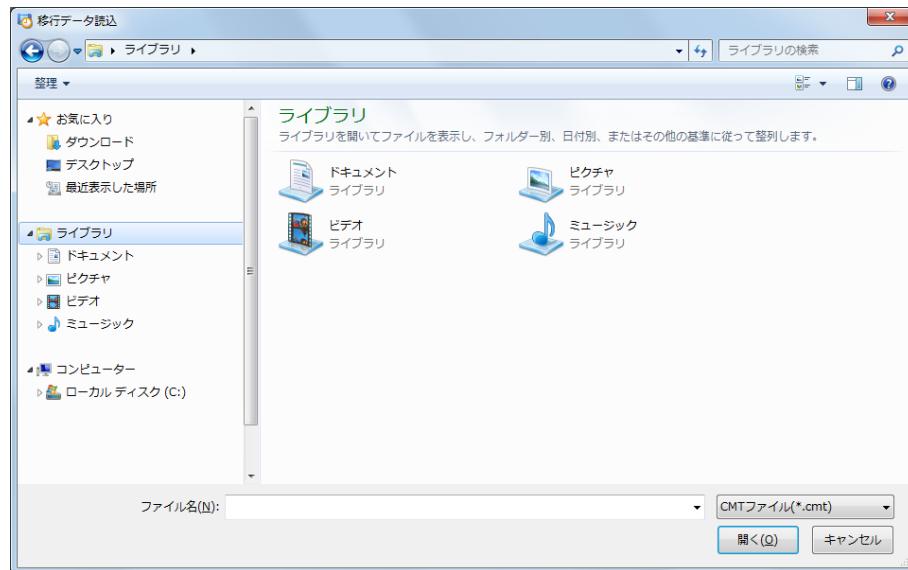
## 移行データを読み込む

### 1 トップメニュー画面で【データ移行】メニューをクリックする

- [データ移行] メニュー画面が表示されます。

## 2 [読み込] をクリックする

- 移行データを選択する画面が表示されます。



## 3 読み込みたいデータを選択し、[開く] ボタンをクリックする

## 4 [OK] ボタンをクリックする

- 移行データの読み込みが完了します。
- 複数に分割されたファイルの場合は、最初の 1 つだけが表示されます。

### お知らせ

- 移行データのサイズによっては、読み込みが完了するまでに時間がかかる場合があります。

# 出力機器の情報を登録・変更する

スケジュールを指定した機器に LAN 経由で出力する場合は、あらかじめ出力機器のネットワーク情報を登録しておいてください。

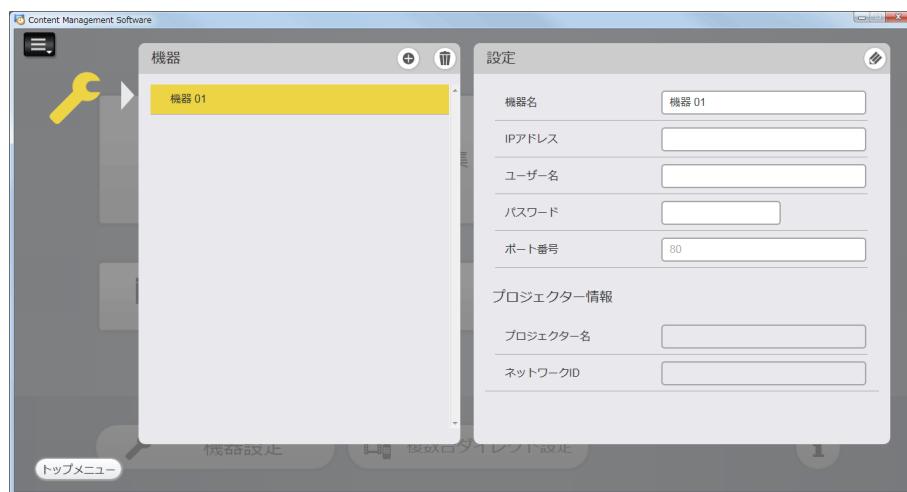
## お知らせ

- 機器を登録していない状態でも、[機器設定] に [機器 01] という機器が用意されています。  
[機器 01] には、[機器名] のみが登録されています。LAN 経由で指定した機器に直接出力したい場合は、機器の設定を行ってください。
- 機器は最大 99 台まで登録できます。

## 出力機器の情報を登録する

### 1 トップメニュー画面で [機器設定] メニューをクリックする

- 画面左側に機器一覧が、画面右側に設定内容が表示されます。



### 2 編集モードにする

- 機器情報を編集する場合は、[設定] の をクリックします。
- 機器情報を追加する場合は、機器一覧で をクリックします。

### 3 [機器名]、[IP アドレス]、[ユーザー名]、[パスワード]、[ポート番号] を入力する

- 出力機器のネットワーク情報を登録します。
- [ポート番号] の初期値は 80 です。NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズ、NTN91002 シリーズ、NTN91003 シリーズの場合、初期値から変更する必要はありません。
- [ユーザー名] と [パスワード] は、コンテンツマネージャーの管理者権限のものを入力する必要があります。コンテンツマネージャーのユーザー名とパスワードについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

### 4 [確認] ボタンをクリックする

- 登録した出力機器のネットワーク情報が正しく入力されているかどうかを、機器と通信して確認します。出力機器との接続確認が正常に行われると、[プロジェクター名] および [ネットワーク ID] が表示されます。
- ネットワーク接続に失敗した旨の確認画面が表示された場合は、[OK] ボタンをクリックします。  
出力機器のネットワーク情報を再度確認し、正しい情報を入力してください。

### 5 [保存] ボタンをクリックする

- 作業中の内容を保存して、編集モードを終了します。
- 作業中の内容を保存せずに編集モードを終了する場合は、[キャンセル] ボタンまたは をクリックします。

## 出力機器の情報を変更する

登録されている出力機器の情報を変更できます。

### 1 トップメニュー画面で [機器設定] メニューをクリックする

- 画面左側に機器一覧が、画面右側に設定内容が表示されます。

### 2 機器一覧で登録情報を変更したい機器をクリックする

### 3 [編集] をクリックする

- ・編集モードになります。

### 4 登録情報を変更する

- ・[機器名]、[IP アドレス]、[ユーザー名]、[パスワード]、[ポート番号] を変更します。
- ・出力機器側でプロジェクト名を変更した場合は、[プロジェクト情報取得] ボタンをクリックし、情報が取得できたら手順 6 に進んでください。

### 5 [確認] ボタンをクリックする

- ・登録した出力機器のネットワーク情報が正しく入力されていると、[プロジェクト名] および [ネットワーク ID] が表示されます。
- ・ネットワーク接続に失敗した旨の確認画面が表示された場合は、[OK] ボタンをクリックします。  
出力機器のネットワーク情報を再度確認し、正しい情報を入力してください。

### 6 [保存] ボタンをクリックする

- ・作業中の内容が保存され、編集モードを終了します。
- ・作業中の内容を保存せずに編集モードを終了する場合は、[キャンセル] ボタンまたは [X] をクリックします。

## 出力機器の情報を削除する

### 1 トップメニュー画面で [機器設定] メニューをクリックする

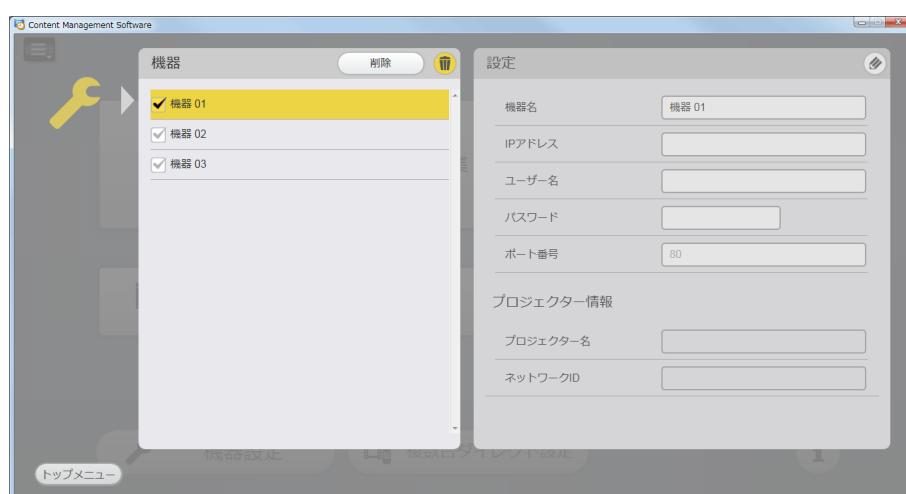
- ・画面左側に機器一覧が、画面右側に設定内容が表示されます。

### 2 機器一覧で [削除] をクリックする

- ・削除モードになります。
- ・削除モードを解除する場合は、再度 [削除] をクリックします。

### 3 削除したい機器を選択する

- ・選択した機器に黄色い枠とチェックマークが表示されます。
- ・複数の機器を選択できます。



### 4 [削除] ボタンをクリックする

### 5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- ・選択した機器が削除されます。

# 複数台ダイレクト設定の操作方法

複数台ダイレクト設定は、複数台の機器にプレイリストを割り当て、機器に付属されているリモコンなどを用いて同時再生（複数台ダイレクト）するために必要な設定を行う機能です。ここでは、機器側で複数台ダイレクトを実行するために必要なデータの作成手順について説明します。機器側で複数台ダイレクトを実行する方法について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。なお、複数台ダイレクト設定は、NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズの機器には対応していません。

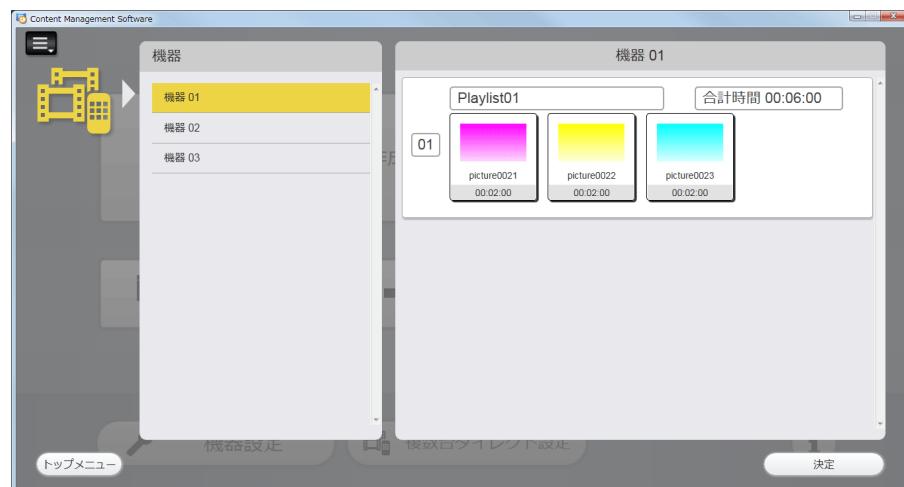
## リモコン ID にプレイリストを割り当てる

機器ごとにリモコン ID へプレイリストを割り当てます。

あらかじめ、プレイリストの作成が必要となります。プレイリストの作成について、詳しくは“プレイリストを作成する”（☞ 35 ページ）をご覧ください。

### 1 トップメニュー画面で【複数台ダイレクト設定】ボタンをクリックする

- 【複数台ダイレクト設定】画面が表示されます。



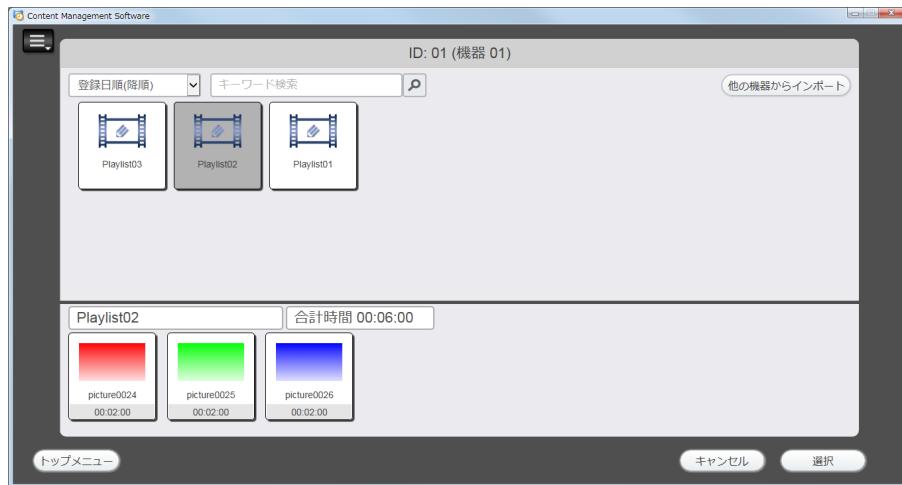
### 2 編集したい機器を選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 【リモコン ID 割当】画面が表示されます。



### 3 プレイリストを割り当てる [リモコン ID] の をクリックする

- [プレイリスト選択] 画面が表示されます。



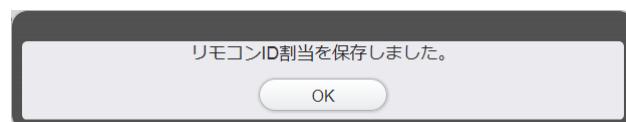
### 4 割り当てるプレイリストを選択し、[選択] ボタンをクリックする

- 続けて他のリモコン ID にもプレイリストを割り当てる場合は、手順 3 に戻って操作してください。



### 5 [保存] ボタンをクリックする

### 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- リモコン ID 割当が保存されます。

#### お知らせ

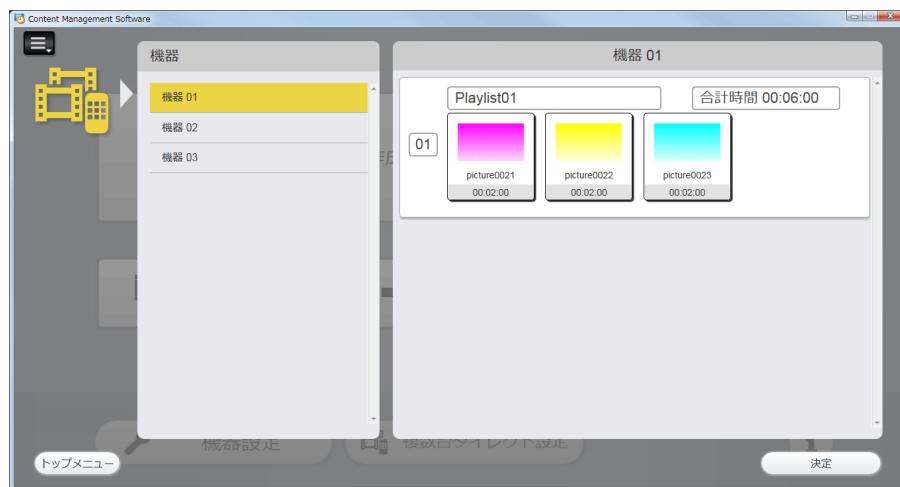
- リモコン ID の数字は、機器側で複数台ダイレクトを実行する際に使用する、機器に付属されているリモコンの数字ボタンを意味しています。

## リモコン ID の割当設定を削除する

リモコン ID に割り当てたプレイリストの設定を削除します。

### 1 トップメニュー画面で【複数台ダイレクト設定】ボタンをクリックする

- ・[複数台ダイレクト設定] 画面が表示されます。



### 2 機器一覧から機器を選択し、[決定] ボタンをクリックする

- ・[リモコン ID 割当] 画面が表示されます。



### 3 [リモコン ID 割当] 画面の右上にあるをクリックする

- ・削除モードになります。
- ・削除モードを解除する場合は、再度をクリックしてください。

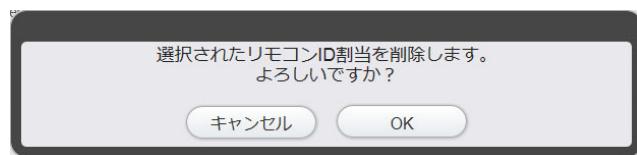


#### 4 削除するリモコン ID の割当設定を選択する

- 複数の割当設定を選択できます。

#### 5 [削除] ボタンをクリックする

#### 6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



#### 7 [保存] ボタンをクリックする

- 選択したリモコン ID の割当設定が削除されます。

### プレイリストを他の機器からインポートする

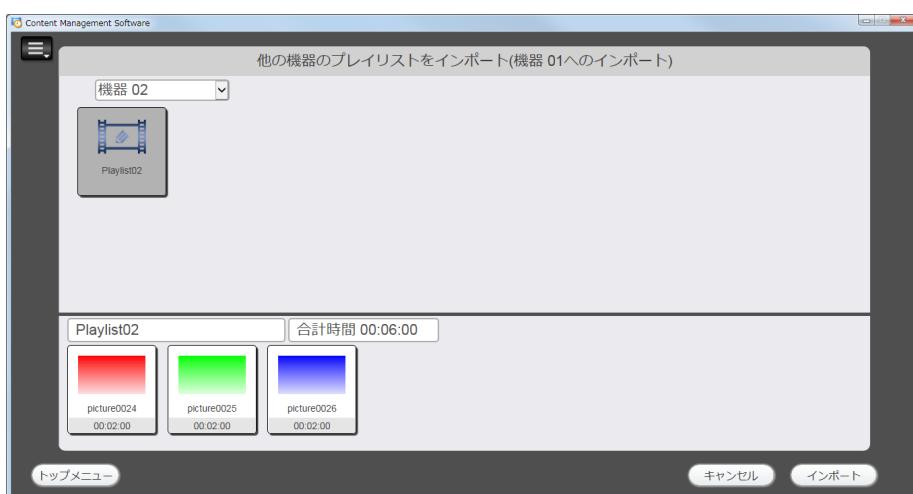
他の機器のリモコン ID に割り当てられたプレイリストの一覧から設定したいプレイリストを選択し、リモコン ID に割り当てます。

#### 1 [プレイリスト選択] 画面を表示する

- [プレイリスト選択] 画面の表示方法について、詳しくは“リモコン ID にプレイリストを割り当てる”(☞ 71 ページ) をご覧ください。

#### 2 [プレイリスト選択] 画面右上にある [他の機器からインポート] ボタンをクリックする

- [他の機器からインポート] 画面が表示されます。



#### 3 画面左上の [機器リスト] から機器を選択する

- 選択した機器のリモコン ID に割り当てられているプレイリストの一覧が表示されます。
- プレイリストの一覧から設定したいプレイリストを選択すると、画面下部のプレイリストプレビュー上に選択したプレイリストの内容が表示されます。

**4 設定したいプレイリストを選択し、[インポート] ボタンをクリックする**

**5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする**

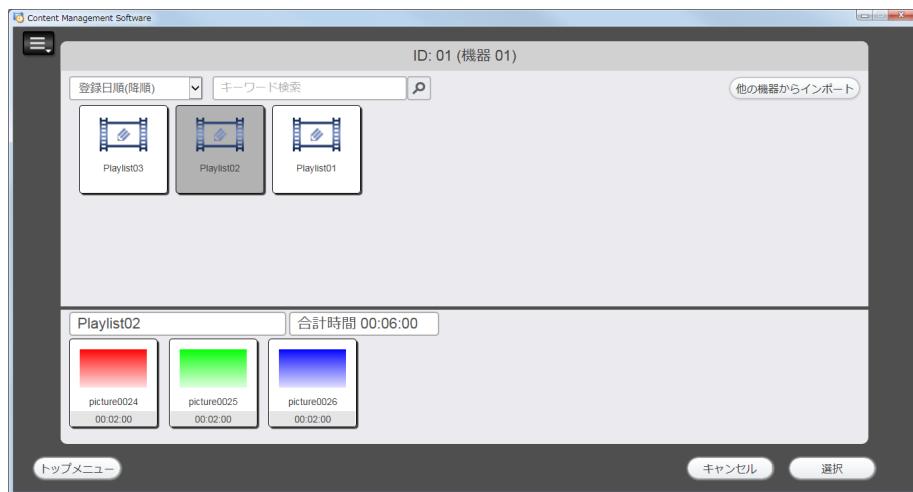


- インポートが完了したら、インポート完了の確認画面が表示されます。



**6 [OK] ボタンをクリックする**

- 指定したリモコン ID にインポートしたプレイリストが割り当てられ、[プレイリスト選択] 画面が表示されます。



**7 [選択] ボタンをクリックする**

**8 [保存] ボタンをクリックする**

- プレイリストが指定したリモコン ID に設定され、[リモコン ID 割当] 画面が表示されます。



## 複数台ダイレクト設定を機器に出力する

プレイリストを割り当てたリモコン ID の設定情報を機器に出力します。

### 1 [リモコン ID 割当] 画面に表示された [出力] ボタンをクリックする

- [出力] 画面が表示されます。



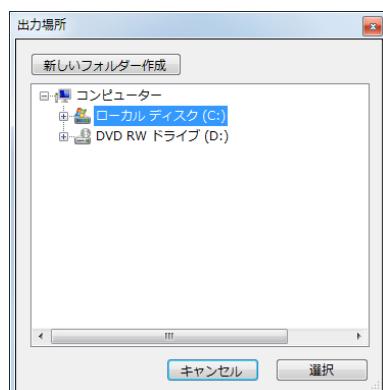
### 2 出力方法を選択して、[出力] ボタンをクリックする

- SD、または LAN の 2 通りの方法で出力できます。

#### ■ [SD] の場合

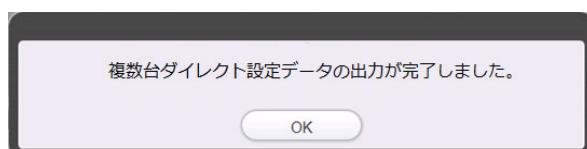
##### i) [出力] ボタンをクリックする

- 出力場所の選択画面が表示されます。



##### ii) 出力場所を選択し、[選択] ボタンをクリックする

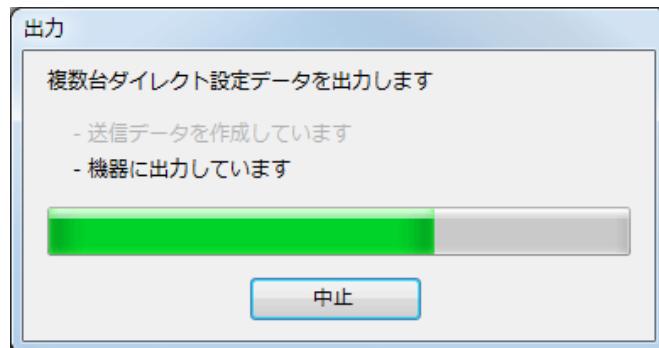
- 選択場所に複数台ダイレクト設定が出力され、出力完了の確認画面が表示されます。
- 出力場所にリムーバブルメディアを選択した場合、確認画面が表示されます。SD カードを挿入して、[OK] ボタンをクリックしてください。



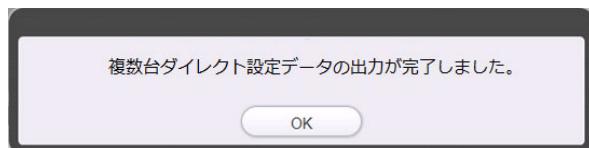
## ■ [LAN] の場合

i) [出力] ボタンをクリックする

- 選択した機器のネットワーク設定を経由して、出力が可能かどうかのチェックを行います。



- 出力が完了したら、出力完了の確認画面が表示されます。



## お知らせ

- LAN 経由で出力する場合は、機器に SD カードが挿入されているかを確認してください。
- 機器がスケジュール再生中の場合、LAN で出力することはできません。
- LAN 経由で出力中に、機器でスケジュールまたは複数台ダイレクトの再生を開始した場合、その機器の動作保証はいたしません。
- 複数台ダイレクト設定データのサイズによっては、出力が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズに対して複数台ダイレクト設定を出力しても、機器側で使用することはできません。

# ソフトウェア情報を確認する

コンテンツマネジメントソフトウェアの名称、バージョン、著作権表示や、使用しているオープンソースソフトウェアなどのライセンスを確認できます。

## 1 トップメニュー画面で*?*ボタンをクリックする

- 情報画面が表示されます。



# 困ったときは

## ■コンテンツが登録できない

- 静止画 / 動画 / 音楽などのコンテンツは、機器で再生が可能かどうかを登録時にチェックしています。

登録できない場合は、ファイルの拡張子、フォーマット、コーデックを確認してください。

詳しくは、“スケジュールで使用できるファイル”（☞ 8 ページ）をご覧ください。

## ■機器で動画などのコンテンツがなめらかに再生されない

- 機器で使用する SD カードのデータ転送速度が遅い製品の場合は、動画や音楽を正常に再生できない場合や、静止画の表示に時間がかかる場合があります。使用する SD カードのスピードクラスを確認してください。  
(スピードクラス : Class10 を推奨)

## ■LAN 経由での出力がうまくできない

- ご使用のコンピューターの LAN アダプターが使用できる状態かどうかを確認してください。コンピューターの設定で、セキュリティソフトや無線 LAN アダプターの場合に無線 LAN アダプターのユーティリティソフトがインストールされていると、プロジェクターと接続できない場合があります。詳しくは、“接続に必要なコンピューター環境”（☞ 9 ページ）をご覧ください。
- 無線 LAN をご使用の場合、電波環境によっては、LAN 経由での出力が正常に完了しないことがあります。電波環境の改善をお試しいただくか、もしくは有線 LAN 経由での出力、または SD カードへの出力を使いください。無線 LAN の電波環境の改善について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 機器に SD カードが挿入されているかを確認してください。また、機器に挿入された SD カードの書き込み禁止スイッチが解除されているか、SD カードの空き容量が不足していないか、SD カード内に「PRIVATE」フォルダーが存在しているかを確認してください。「PRIVATE」フォルダーの作成方法について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 機器の【スタンバイモード】の設定が【ECO】、または【ネットワーク】でスタンバイ状態にしている場合、LAN 経由で出力することはできません。機器の電源を入れる、もしくは機器の【スタンバイモード】の設定を【ノーマル】に変更して、再度 LAN 経由での出力を実行してください。【スタンバイモード】の設定について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

## ■プロジェクター情報の取得に失敗する

- LAN 接続している機器の IP アドレス、ユーザー名、パスワード、ポート番号を確認してください。機器の IP アドレス、ユーザー名、パスワードについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。NTN91000 シリーズ、NTN91001 シリーズ、NTN91002 シリーズ、NTN91003 シリーズの場合、ポート番号を初期値の 80 から変更する必要はありません。
- 【ユーザー名】と【パスワード】は、コンテンツマネージャーの管理者権限のものを入力する必要があります。コンテンツマネージャーのユーザー名とパスワードについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 機器の【スタンバイモード】の設定が【ECO】、または【ネットワーク】でスタンバイ状態にしている場合、プロジェクター情報を取得することはできません。機器の電源を入れる、もしくは機器の【スタンバイモード】の設定を【ノーマル】に変更して、再度【プロジェクター情報取得】ボタンをクリックしてください。【スタンバイモード】の設定について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

## ■コンテンツマネジメントソフトウェアが正しく動作しない

- コンテンツマネジメントソフトウェアでは、ご使用のコンピューターに Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、Microsoft のホームページからダウンロードしてください。
- Internet Explorer 11 より以前のブラウザーをご使用の場合は、コンテンツマネジメントソフトウェアの画面レイアウトが崩れてしまったり等、正しく表示されない場合があります。Internet Explorer 11 をインストールしてご使用ください。
- ご使用のコンピューターにて、管理者権限がないアカウントでコンテンツマネジメントソフトウェアをご使用になると、正常に動作しない場合があります。その場合は、管理者権限のアカウントでコンテンツマネジメントソフトウェアをご使用ください。

# 商標について

- HDMI は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、.NET Framework は、米国 Microsoft Corporation の、米国 およびその他の国における登録商標または商標です。  
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。  
また、本文中では ® や ™ マークは明記していません。

## ご注意

- 本ソフトウェアおよびこの説明書の一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- 本ソフトウェアおよびこの説明書を運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本ソフトウェアの仕様、およびこの説明書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

## パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

電話

フリー  
ダイヤル



0120-878-709

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

365日  
受付9時～18時

URL <http://www2.panasonic.biz/lv/lighting/>

\* 文書や電話でお答えすることがあります。また、返事を差しあげるのにお時間をいただくことがあります。

\* お電話の際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

### ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用している場合があります。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

---

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒 571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地